



すべての患者様の持続可能な口腔環境を目指す

医療法人社団 Y&Y

オリーブ歯科

求む！
輝く人財！

本気で作った

詳しくすぎるパンフレット 求人編

(後半は患者様用クリニック紹介編です)



一緒に学び合い、助け合い、高め合い、
笑い合いましょう！





このパンフレットをお手に取って
いただきありがとうございます

まずはこれをお読みいただいた

あなたと

育てていただいたご家族

にオリーブ歯科のことを
知っていただきたいと思います

そして

**就職先選びでお困りの方や
オリーブ歯科をご紹介したい方にも**

もしよろしかったら
読ませてあげてください

追加でさしあげます





【 医院情報・求人情報 】



法人名 代表者	医療法人社団Y&Y オリーブ歯科 理事長兼院長 安藤 如規（あんどう ゆきのり） 1991年 日本歯科大学歯学部卒 日本矯正歯科学会認定医 第2590号
住所	東京都品川区上大崎2-15-17 アSEND目黒駅前4階・7階（目黒駅0分）
設立	2005年9月
診療科目	一般歯科全般・予防歯科・矯正歯科・小児歯科・MI治療・ メタルフリー・デジタル治療・マイクロスコープを用いた根管治療
院内設備 従業員	約100坪、ユニット14台、CT、マイクロスコープ3台、セレック3台、他 33人+ これを見ている未来のあなた!! 歯科医師 9人（非常勤含む） 歯科衛生士 13人（非常勤含む） 歯科助手・受付 8人（非常勤含む） マネージャー 1人 事務長 2人 （2024年8月現在）
業務内容 給与	・ 歯科医師/歯科治療全般 ・ 歯科衛生士/歯科衛生士業務全般 ・ 歯科医師（研修医終了後） 1年目 月給40万円（試用期間6か月は30万円） 2年目 月給40万円または歩合給の高い方（給与変動ありの試用期間あり） 3年目以降 要相談 ・ 歯科衛生士（既卒歯科衛生士は経験を考慮） 新卒 月給28万円（試用期間6か月は26万円） ・ 歯科助手・保育士（既卒歯科助手は経験を考慮） 新卒 月給24万円（試用期間6か月は22万円） ※専門学校、短大、4大卒は上記の通り
昇給賞与 通勤費等	昇給年1回 / 賞与年2回（歯科衛生士、歯科助手） 通勤手当上限15,000円まで全額支給 引越手当10万円までの実費補助（通勤不可な地区より転居）
勤務時間	・ 歯科医師 平日 / 9：00～19：00（昼休憩1時間） 土日祝/9：00～18：00（昼休憩1時間） ・ 歯科衛生士、歯科助手・保育士 平日 / 8：30～19：30（昼休憩1時間） 土日祝/8：30～18：30（昼休憩1時間）
休日 休診日	・ 歯科医師/週休2.5日 ・ 歯科衛生士、歯科助手・保育士/週休3日 年末年始（12/29～1/4）
有給休暇 福利厚生	法定通り 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、賠償責任保険 セミナー費用負担（当院規定あり） 矯正治療無料（当院規定あり） お昼は炊きたてのあったかいごはんを支給



オリーブ歯科の医院理念

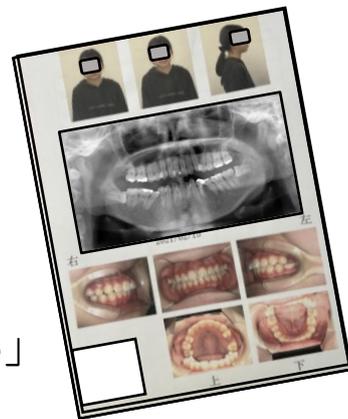
4つの予防歯科を通じて患者様の「持続可能な口腔環境」を

矯正歯科、小児歯科、MI治療、定期検診の4つの予防歯科を通じて、すべての患者様の「持続可能な口腔環境」を達成するために常に努力を惜しまず、実直に患者様ファーストを果たすために日々進化するチームを目指します。

患者様は自分の家族だと考える

もしあなたが仕事をして行ってどうしたらいいかわからなくなったら、こう考えてください。

「自分の家族だったらどうするだろう」
「自分だったらなんて言ってほしいだろう」
「自分の口だったらどんな先生に治療をしてほしいだろう」



そのためには医療人としての高い知識と技術が必要です。
コンサルだけ上手でも技術がなければやがてメッキが剥がれます。
自費診療で高いお金をいただいていたとすると、より信用が失われます。

どんな歯科医師、歯科衛生士になりたいか、私たちと一緒に考えましょう！

コミュニケーションはテクニックよりも心

コミュニケーションに敬語や接遇テクニックは大事ですが、一番大切なのは相手の身になって考えることです。

すごくお口の状態が悪い患者様がいて
「あなたの歯がどんなに悪く、あなたがどんな治療を受ければいいのか」と流ちょうに説明を並べても、どこか「他人事」に聞こえてしまいます。
主語がYouだからです。

それよりも
「あ～、これだと困りますよね～」（自分事）
「これからどうしましょうか～」（未来の話）
「一緒に協力してよくして行きましょうね」
と主語をWeにして話してみてください。



それから真剣な顔で自分の話をしてみてください。
「じゃあ私から提案なんですけど～、聞いてもらっていいですか？」

きっと患者様の表情が変わるはずです。
きっと距離が近づくはずです。
なぜなら、あなたの言葉は相手のために話しているからです。

オリーブ歯科の医院理念

患者様から絶対的な信頼を得て「持続可能な歯科人生」に

さあ、あなたはこれから
どんな歯科医師になりたいですか？
どんな歯科衛生士になりたいですか？
どんな歯科助手になりたいですか？
どんな人生を歩みたいですか？



答えはすごくシンプルです。
私たちの使命である

「**すべては患者様のために**」と行動すれば
いつか必ず患者様から大きな信用を得られ、
いつまでも支持される

「**持続可能な歯科人生**」になれるはずです。

これからがあなたの第二の人生の始まりです。
さあ、一緒に学びましょう！



③独りよがり歯科人生

セミナーに通い**実力はある**が、
伝わらずスタッフや患者様の
協力が無い、良い治療を選ん
でもらえない状態です。売上
も低くやがて勉強意欲もなくな
ってきます。スタッフや患者
様から信用を得るためにコ
ミュニケーションも大切。

④持続可能な歯科人生

実力も信用も信頼もある状態で、
患者様の望む治療とこちらが提供
できる治療が高いレベルでマッチ
している状態です。**オリーブ歯科**
が目指すべき姿で、そのため日々
に努力しています。
それは患者様のためであり、自分
たちのためでもあります。

①保険をまわす歯科人生

日々の診療に追われて勉強す
る時間を作れずに「とりあ
えず保険で」と頼まれる状態。
②ではなく③を目指し**実力**
つける段階です。努力は裏切
りません。続ければ、やがて
③そして④となるでしょう。

②売上優先歯科人生

コンサルは上手く売上はあるが
実力が無い状態。勉強すること
なく治療を続けていくと、やが
て大きく信用を失うことになり
ます。いったん売上を下げても
勉強し、知識と技術を磨き**実
力をつける**ことが必要です。

高

知識・技術・信用・信頼

低

低

コンサル力・成約力・売上・信用？

高

オリーブ歯科の治療方針・こだわり

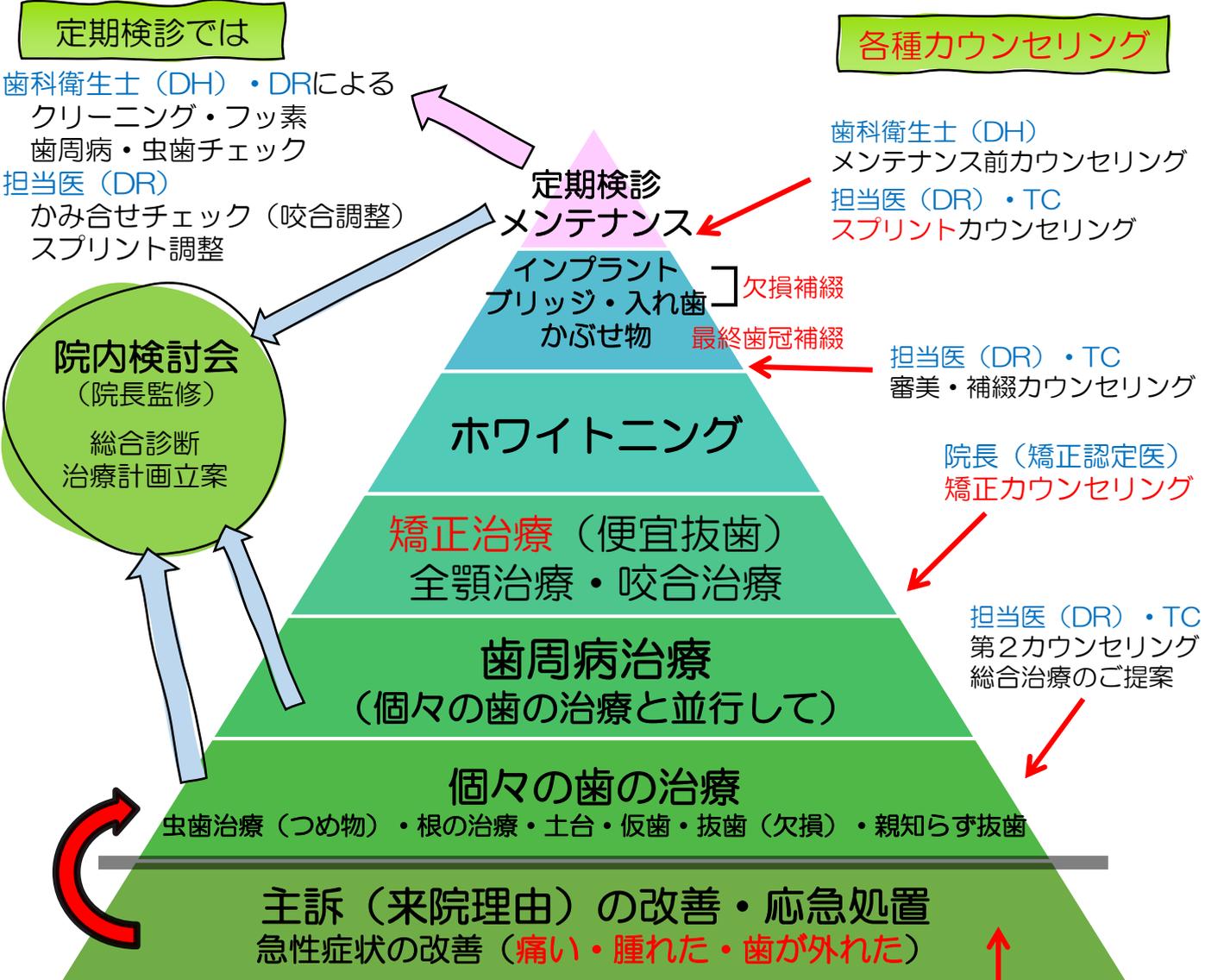
「持続可能な口腔環境」のための4つの予防歯科

矯正歯科・小児歯科・MI治療・定期検診

その前に **総合診断・治療計画** について

オリーブ歯科 治療のピラミッド（永久歯列）

総合治療の原則は建築物と同じように下のブロックから積み上げていきます。



正しい治療順序は

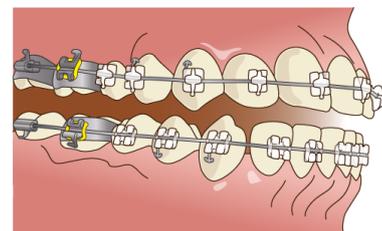
- ①急性症状解決
- ②個々の歯の治療 ③歯周病治療 (②③は並行して)
- ④矯正治療 (歯根の位置決め)
- ⑤歯冠補綴・欠損補綴 (歯冠の完成)
- ⑥メンテナンス

オリーブ歯科の治療方針・こだわり

「持続可能な口腔環境」のための4つの予防歯科のとは

① 矯正歯科

日本矯正歯科学会の認定医である院長の指導の下、ビジュアルチェックシートを用いてドクターと衛生士はかみ合わせの診断が出来るようにしています。正しい歯列は虫歯、歯周病、咬合性外傷になりにくく、**攻めの予防歯科**といえます。歯冠補綴をするのは歯列が正しい状態になってからが理想です。



② 小児歯科

小さい頃から歯医者さんに通う習慣をつけることは**将来の歯科の病気を予防する**ために大きく役立ちます。オリーブ歯科ではどんなに治療が苦手なお子様でも決して**抑制具を使わず**、治療に参加できるようにコミュニケーションをとっています。問題となる不正咬合や過剰歯や先天性欠如にも早期発見をして対応しています。

③ MI治療

カリエス治療では拡大視野の下、最小限の切削になるように**CR充填**のトレーニングを徹底しています。臼歯部の初発の隣接面カリエスはすべてスロット窩洞で行いインレーにはなりません。他院で入れた2級インレーのやり直しも隔壁とリングを駆使して、すべてCR（ダイレクトボンディング）で行っています。

オリーブ歯科では**質の高い根管治療**も再治療を防ぐMI治療だと考えます。そのために正しい治療法を学び、**ラバーダムとマイクロスコープ**も常用しています。

歯冠補綴物も合着による辺縁漏洩の予防のために金属を使わない**メタルフリー**にしています。**オリーブ歯科**の患者様はほとんどの方が**セラミック**を選ばれます。

それらすべては広い意味でのMI治療であり、**再治療による歯の喪失をしないための予防歯科**だと考えます。

隣接面カリエス



二次虫歯のリスク大



④ 定期検診（メンテナンス）

一連の治療が終わった患者様には歯科衛生士によるメンテナンスで**守りの予防歯科**を行います。現在多くの患者様が定期検診にいられています。**衛生士専用個室ユニット**も7室あり歯周病治療の基本となる初期治療も外部講師を招いて年間わたって研修を行っています。



外部講師による
歯周治療実習

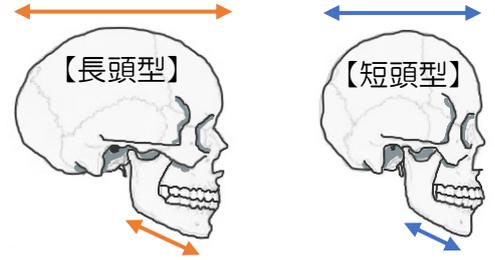
永久歯での矯正治療の3つの目標

マルチブラケットによる実際の治療例

- ①歯並びが良く
- ②かみ合わせが良く
- ③出っ歯でない

【叢生症例】 でこぼこ歯列

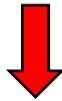
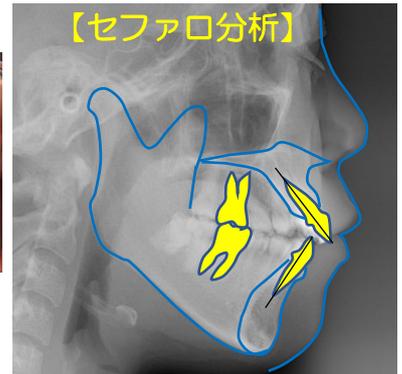
アジア人種に多い歯のでこぼこ（叢生）には様々な歯の位置異常が起こります。また短頭型の頭蓋骨のため口元が突出していることがセファログラム分析でもわかります。マルチブラケットにより3つの治療目標が達成されると歯冠の位置が正しくなるだけでなく、歯根の位置や傾斜（トルク・アンギュレーション、歯軸）も理想的になります。つまり飛行機に乗り無事ハワイに到着したという事です。



コーカソイド（欧米人） モンゴロイド（アジア人）



叢生による低位歯・傾斜歯・捻転歯・唇側転位・舌側転位など様々な位置異常



②かみ合わせが良く

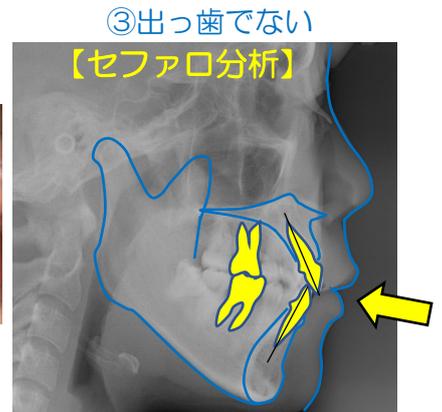
①歯並びが良く



アングル1級、犬歯1級

正中線の一致

歯列の整列



③出っ歯でない

口元が引っ込んでいる

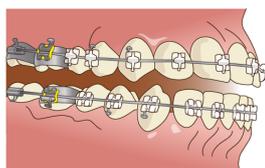
【コンビネーション矯正とは】 マウスピース+ブラケット

今までブラケットとマウスピースの違いを述べてきましたが、マウスピースにも得意なものもあります。治療前半をマウスピース矯正で途中まで進め、不得意な歯軸の調整、歯体移動による抜歯空隙閉鎖、緊密なかみ合わせをブラケットにまかせ、良いところの矯正治療が出来ます。

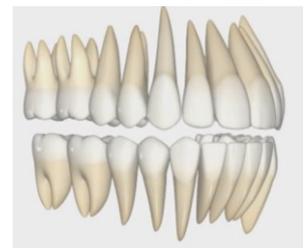
仕事のご都合などで、なるべくブラケットを避けたいがきちんと歯並びを治したいという方がかみ合わせの状態によりメリットが十分ある場合に選択肢として適しています。



レベリング



トルクコントロール
スペースクローズ
ディティラーリング



完成・保定

オリーブ歯科の治療方針・こだわり

② 小児歯科

早期に歯科とかわかることでの予防歯科

オリーブ歯科の小児歯科の方針は

- できないお子様はしっかりステップを踏んで進める
- プラスの声掛けで自主性を育てる
- できたことをほめ、成功体験を与える
- **抑制具や抑制治療は絶対にしない**
(みんな必ずできるようになります)
- **過度な介入による乳歯の根管治療は早期脱落の原因に**
- 乳歯の早期脱落、晩期残存、異所萌出は咬合誘導をする
(6歳前後の上顎6番の埋伏、10歳前後の上顎犬歯の埋伏など)
- **半年ごとに咬合を院長と一緒にチェックする**

オリーブ歯科 治療のピラミッド (小児)

定期検診では

- 歯科衛生士 (DH) ・DRによる
クリーニング・フッ素
虫歯チェック
※**生え変わりチェック**
(早期脱落、晩期残存)
※**かみ合わせチェック**
※**咬合誘導**
(咬合調整、選択抜歯、保険)
(※は矯正認定医により行う)



矯正治療

院長による治療
小児で矯正治療が必要な
4つの不正咬合+α
部分矯正・咬合誘導

院長 (矯正認定医)
矯正カウンセリング



矯正治療・咬合誘導

クリーニング・シーラント・フッ素

虫歯治療 (つめ物) ・根 (神経) の治療 ・乳歯抜歯
トレーニング (抑制具は絶対に使いません)

主訴 (来院理由) の改善 ・応急処置
急性症状の改善 (痛い ・ 腫れた ・ 歯が外れた)



オリーブ歯科の治療方針・こだわり

「持続可能な口腔環境」のための4つの予防歯科
矯正歯科・小児歯科・MI治療・定期検診

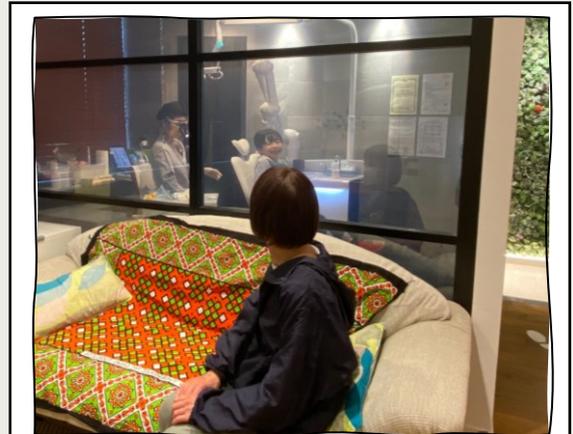
② 小児歯科

早期に歯科とかわかることでの予防歯科



7階入り口には大きな
くるみ割り人形

ガラス張りの個室で頑張る
お子様を見守るお母さま



4階オリーブスクエアで
宿題をするお子様を
優しく見守るお母さま



そこへばったりママ友が！
オリーブスクエアでは
よくある光景です



オリーブ歯科の治療方針・こだわり

「持続可能な口腔環境」のための4つの予防歯科
矯正歯科・小児歯科・MI治療・定期検診

③ MI治療

再治療による歯の喪失を減らす予防歯科

カリエス治療

エアジェット式イーロミラー



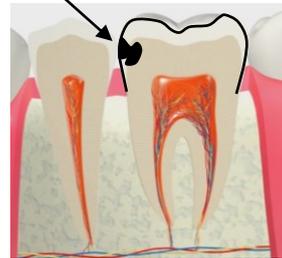
電動注射器
アネジェクト



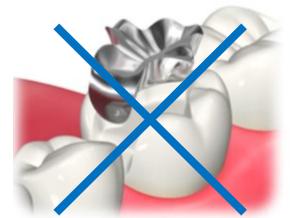
サージテル10倍



隣接面カリエスは
スロット窩洞CR



二次虫歯のリスク大
のためインレーはNG



ZOO

- 電動注射器で注入時の痛みを軽減
- 必ず拡大視野での精密治療（サージテル10倍）
- ZOOによる防湿で充填終了まで唾液と非接触
- エアジェット式ミラーで明快な視野を確保
- **初発カリエスは必ずCR（メタルインレーは禁止）**
- **メタルインレーの二次カリエスもすべてCR（隔壁&リング使用）**

根管治療



ラバーダム



マイクロスコープ



エアジェット式
イーロミラー



エンドモータースマートIQ
& ウェーブワンゴールド



バイオセラミックシーラー
ウェルバルブ



- **必ずラバーダム防湿**
- 必ず拡大視野での精密治療（**マイクロスコープ3台**）
- エアジェット式ミラーで明快な視野を確保
- **ペンエンドスタディクラブ**のルーティンに沿った治療法
- ニッケルチタンロータリーファイルで根管形成
- バイオセラミックシーラーによる根管充填
- コンポジットレジンによる辺縁漏洩のない支台築造

オリーブ歯科の治療方針・こだわり

「持続可能な口腔環境」のための4つの予防歯科
矯正歯科・小児歯科・MI治療・定期検診

③ MI治療

再治療による歯の喪失を減らす予防歯科

歯冠補綴治療



サージテル10倍



エアジェット式イーロミラー



セレックプライムスキャン & ミリング機



治療1日目

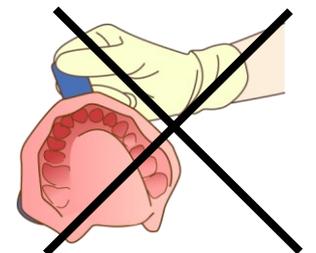
- ・必ず拡大視野での精密治療（各自のサージテル10倍）
- ・エアジェット式ミラーで明快な視野を確保
- ・口腔内スキャナーで光学印象（セレックプライムスキャン）
- ・ミリングマシーンでテック作成&仮着（約10分）
- ・インターネット経由で技工所にデータ転送

後日

- ・セラミッククラウン（ジルコニア）納品

治療2日目

- ・ZOOで防湿、染め出し、歯面をペリオメイトで洗浄
- ・レジンセメントで接着、咬合調整、研磨



NO! アルジネート



セラミック治療は接着が命
接着と合着の違いをしっかり説明
ほとんどの方がセラミック治療を選択
二次カリエスのリスクが少なく
再治療による歯の喪失が減る

オリーブ歯科では約8割がセラミッククラウン

オリーブ歯科の治療方針・こだわり

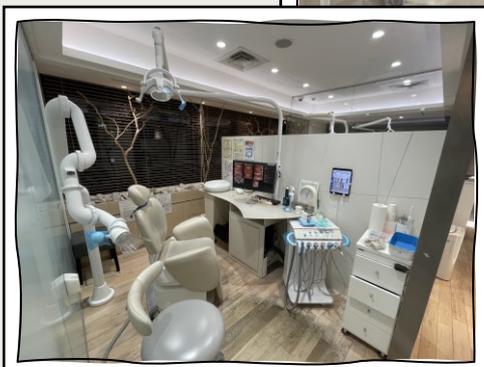
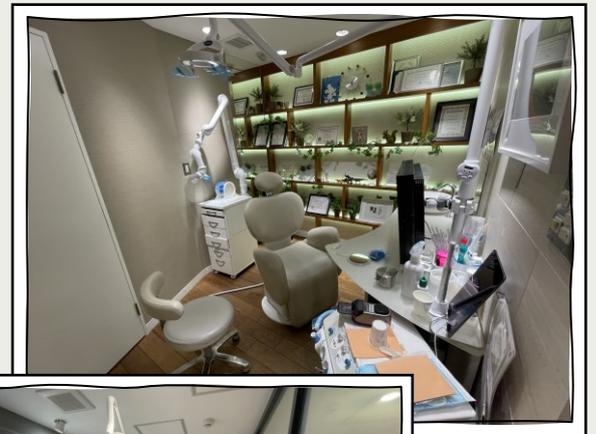
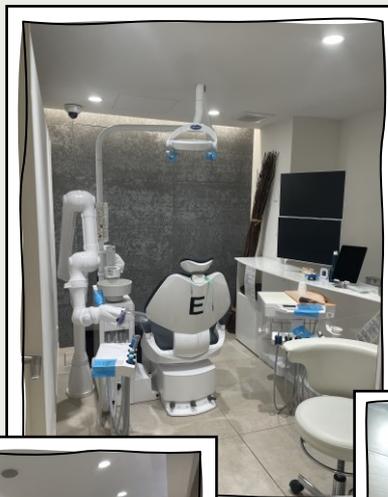
「持続可能な口腔環境」のための4つの予防歯科
矯正歯科・小児歯科・MI治療・定期検診

④ 定期検診（メンテナンス）

守りの予防歯科



- 歯科衛生士も新人から必ず拡大視野での治療
サージテル8倍を使用



- 4つのタイプの個室（全7室）で
コミュニケーションもしっかりとれます。

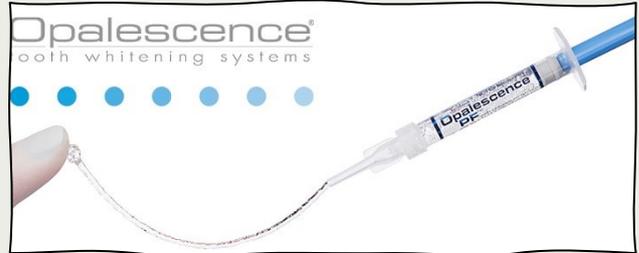
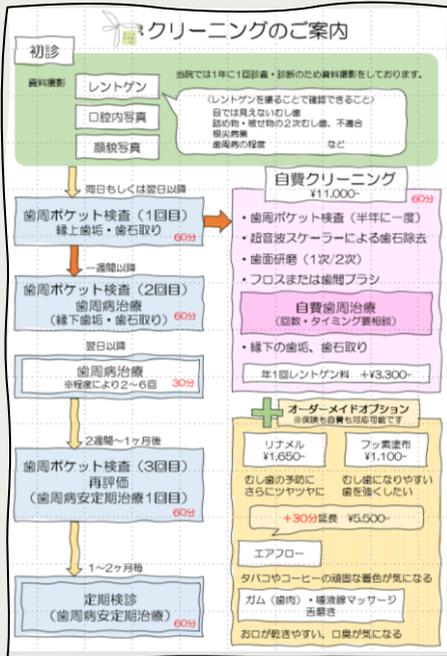


オリーブ歯科の治療方針・こだわり

「持続可能な口腔環境」のための4つの予防歯科
矯正歯科・小児歯科・MI治療・定期検診

④ 定期検診（メンテナンス）

守りの予防歯科



自費のクリーニングも
 行っています

ホワイトニングは
 ホーム・オフィス・デュアル



歯科衛生士 Lesson DVD 30min 付す!

かんたんレッスンで 見てわかる! 実習できる!

診査・スクレーピング テクニック

福田知恵子・金子菜美江 著

これ1冊で院内研修 院内トレーニング 学びなおしに最適!

自己歯を見直したい
 研修会に行く時間が無い
 教えてくれる先輩がいない
 今さら聞けない

CHAPTER I インスペクメンテーション その前に準備は万全
 CHAPTER II 診査インスピレーションの術、方々マスターしよう
 CHAPTER III スクレーパーの使い方、使い方をマスターしよう
 CHAPTER IV インスペクメンテーションの本音
 CHAPTER V ストローケア

クインテッセンス出版株式会社

本を執筆している
 有名講師をお招きして
 著書を教科書に

歯科衛生士
 院内研修



その他の治療

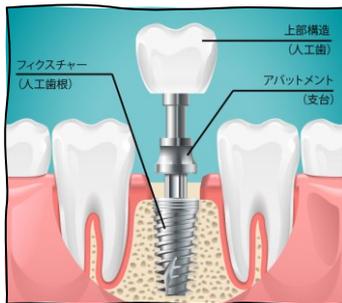
オリーブ歯科は総合歯科として地域の方の持続可能な口腔内を支えています。

口腔外科



- 月2回口腔外科医が診療
- 埋伏智歯抜歯、過剰歯抜歯、他小手術
- 勤務医は外科医の下、シャドーイングでできるところまで埋伏抜歯を施術
診療後のフィードバックで上達
- 将来の単独治療のトレーニングが出来る

インプラント・その他当院で扱えない症例



- インプラントは近隣の提携医に紹介
- その他当院で扱えない症例はNTT関東病院をはじめ近隣の総合病院の口腔外科と連携しています。

訪問歯科

もともとオリーブ歯科に通われていて通院困難になった患者様のお口や全身の健康を守るために、訪問歯科にも取り組んでいます。



オリーブ歯科の設備

診断機器



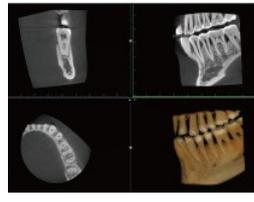
口腔内カメラ



パノラマX線



セファロX線



歯科用コーンビームCT



- 顔面写真、口腔内写真、レントゲン写真を規格化
- 口腔内写真やレントゲンは常にモニターに表示
治療時の確認や患者様説明にととても便利
- 必要に応じてCT撮影
- 矯正診断では必須のセファログラムも完備
- 電気歯髄診断機、唾液検査キット、体温計、
血圧計、パルスオキシメーター、その他

治療機器



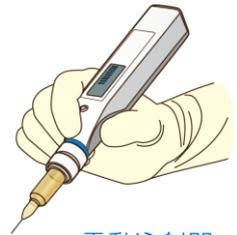
マイクروسコープ



サージテル10倍



セレックプライムスキャン & ミリング機



電動注射器
アネジェクト



エアジェット式
イーロミラー

根管治療の環境づくりには徹底的にこだわっています

- 3台のマイクروسコープを各ドクターが使用
- 水滴がつかないようにエアジェット式のイーロミラー
- 根管形成にはiPadと連動するエンドモーターと
ニッケルチタンファイルを使用
- ラバーダムは必須です
- ユニットはトリプルバキュームとダブルモニター

CR充填や補綴治療

- 10倍のサージテルとイーロミラーで視野を確保し精密治療
- 歯冠補綴はセラミック治療が多くセレックが活躍
- テックもセレックで製作、約10分で完成
- 麻酔は電動注射器で注入時の痛みを軽減
- 他にも紹介しきれない便利な機器が多く揃っています。



エンドモーター
スマートIQ
& ウェーブワンゴールド

全ユニットにセントラル式口腔外バキューム・フリーアーム

- 口腔外バキュームは全ユニットに設置
- 切削時には必ず稼働させ粉塵と飛沫感染を防止



オリーブ歯科の院内研修

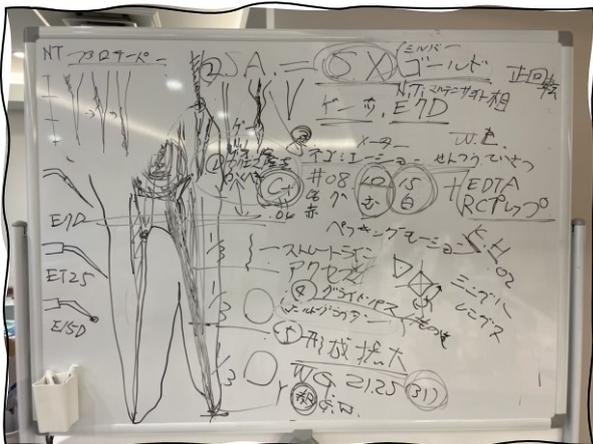
GPアカデミー + 独自カリキュラム

オリーブ歯科では多くの大型医療法人で取り入れられているマネキンを使ったニッシンのGPアカデミーに加え、院長の豊富な臨床経験を余すところなく伝授する独自のカリキュラムを用意しています。

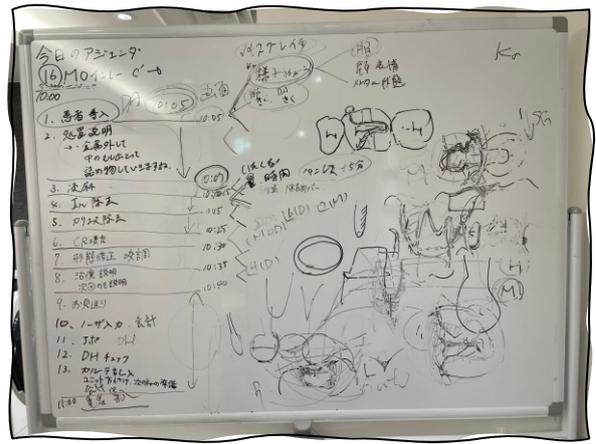
新人教育は院長直伝のマニュアルの行間を埋め尽くす教育で結果にコミットします！



先輩たちも教えることで再学習できます！



根管治療はちょっとした勘所がスキルアップのヒントになります



患者様で実践できるように1分単位のタイムマネージメントを含めたきめ細かい指導

オリーブ歯科の院外研修

矯正歯科も抜歯症例にも対応できるように、アライナー矯正の前にはまずマルチブラケットストレートワイヤーテクニックの習得のためにセミナーに参加してもらっています。



治療種別担当表

治療のステップアップのロードマップ（行程表）です

ドクター治療種別担当表

☆ 外部講師レベル	✕ 卒業	▲ 卒業予定	◎ 指導可能	○ 現在担当	△ 症例次第で単独担当	▲ 指導付きで担当（指導医）
□3 3か月以内に担当（指導医）	□6 半年以内に担当（指導医）	□12 1年以内に担当（指導医）	■ いつか担当したい	無印 担当はパス		
いつでも指導と復帰可能で卒業可能。指導医（院）は院長、（泰）は泰子先生、（A）はさや香・直樹、以下同、（衛）は衛生士、（外科）は口腔外科医、（セ）は外部セミナー、（自）は自主的にスキル獲得						

各先生が希望（指導医も）を書き込んで自分の未来を描いてみてください。（3か月ごとに更新）

カテゴリ		(院)	(泰)	(A) ドクター		(B) ドクター		(C) ドクター			
ドクター名		院長	泰子	さや香	直樹	hanako	紗季	tarou	Jirou	saburou	
資料採得	FP・IOP	★	□3	□3	□3	□3	□3	□3	□3	□3	
	歯周検査	✕	□3	□3	□3	□3	□3	□3	□3	□3	
ドクター初診	小児～19歳	✕	○	▲	▲	○	○	□3	□3	□3	
	20歳以上	✕	○	◎	○	△	▲(A泰)	□3	□6	□6	
	総合診断・治療計画立案	監修	全患者の治療計画を院長にプレゼン								
	FV(矯正相談)	◎	■	□6(腕)	□6(腕)	■	■	■	■	■	
ドクターch	小児パントモ・カリエスch	✕	◎	▲	▲	○	○	□3	□3	□3	
	大人パントモ・カリエスch	✕	◎	○	○	△	▲(A泰)	□3	□3	□3	
	初診歯式ch	✕	◎	○	○	△	△	□3	□6	□6	
	院長咬合ch(小児～7萌出まで)	◎	○	○	○	■	■	□3	□12	□12	
歯周初期治療	小児OB(咬合チェック)	監修	▲	✕	▲	○(セ衛)	○(セ衛)	□3(セ衛)	□3(セ衛)	□3(セ衛)	
	G初期治療・メンテ	✕	✕	✕	▲	□1(セ衛)	□1(セ衛)	□3(セ衛)	□3(セ衛)	□3(セ衛)	
	P初期治療・メンテ	✕	✕	✕	△	□6(セ衛)	□6(セ衛)	□6(セ衛)	□6(セ衛)	□6(セ衛)	
小児治療	シーラント	✕	◎	✕	◎	◎	◎	□3(B)	□3(B)	□3(B)	
	小児CR	✕	◎	✕	◎	◎	◎	□3(B)	□3(B)	□3(B)	
	乳歯抜歯	✕	◎	✕	◎	◎	◎	□3(B)	□6(B)	□6(B)	
	乳歯根管治療	✕	□3	▲	▲	□6(A)	□6(A)	□3	□12	□12	
class I 修復	CR	単純窩洞CR	✕	◎	✕	◎	○	◎	□3(セB)	□3(セB)	□3(セB)
		隣接面イニシャルCR	✕	◎	◎	◎	○	○	□3(セB)	□3(セB)	□3(セB)
		複雑窩洞CR	✕	◎	◎	◎	○	△	□3(セA)	□6(セA)	□6(セA)
		歯間離開CR	✕	○	◎	○	□3(セ)	□12(泰)	□3(セA)	□6(セA)	□6(セA)
	インレー	セラミックインレー	✕	◎	◎	○	□3(A泰)	□3(A泰)	□3(セA)	□6(セA)	□6(セA)
根管治療	イニシャルトリートメント	前歯	✕	○	○	○	□3(セA)	□6(セA泰)	□3(セAB)	□6(セAB)	□6(セAB)
		小臼歯	✕	○	○	○	□3(セA)	□6(セA泰)	□3(セAB)	□6(セAB)	□6(セAB)
		大臼歯	✕	□3	○	○	□6(セA)	□6(セA泰)	□3(セAB)	□12(セAB)	□12(セAB)
	リトリートメント	前歯	✕	○	○	○	□3(セA)	□12(セA泰)	□3(セAB)	□12(セAB)	□12(セAB)
		小臼歯	✕	○	○	○	□3(セA)	▲(A泰)	□3(セAB)	□12(セAB)	□12(セAB)
		大臼歯	✕	○	○	○	□6(セA)	□12(セA泰)	□3(セAB)	□12(セAB)	□12(セAB)
外科的エンド	根尖切除術	○	■	□3(セ腕)	■	□12	■	□6(セ)	■	■	
class II 修復	クラウン・ブリッジ	小臼歯	✕	○	◎	○	□3(セA泰)	□6(セA泰)	□3	□12	□12
		大臼歯	✕	○	◎	○	□3(セA泰)	□6(セA泰)	□3	□12	□12
		前歯	✕	○	◎	○	□3(セA泰)	□6(セA泰)	□3	□12	□12
	補綴前処置MTM	✕	□6(腕)	□6(腕)	□12(腕)	□12(腕)	■	□12(腕)	■	■	
義歯	PD少数歯	✕	○	○	○	□6(A泰)	□6(A泰)	□6	□12	□12	
class III 修復	義歯	FD・PD多数歯	✕	○	○	△	□12	■(A泰)	□12	■	■
	TMD・咬合性外傷・スプリント	▲	○	○	○	□3(A泰)	□3(A泰)	□6	■	■	
	矯正	◎	□12(腕)	□12(腕)	□12(腕)	■	■	■	■	■	
抜歯	普通抜歯	✕	○	◎	◎	○	△	□3	□12	□12	
	矯正便宜抜歯	◎	□6(腕)	□3(腕)	○	△	□6(A泰)	□3	□12	□12	
	埋伏抜歯	✕外科医へ	■	□3(外科)	□3(外科)	□12	■	□3	■	■	
歯周外科	ペリオ目的	○	□6	□3(腕)	□(腕)	□12	■	□3	■	■	
	補綴目的	○	□12	△	□(腕)	□12	■	□12	■	■	
矯正治療	ワイヤー調整・EM対応	◎	△	□6(腕)	□12(腕)	■	■	■	■	■	
	MTM・小児矯正	◎	□12(腕)	□6(腕)	□12(腕)	■	■	■	■	■	
	マルチブラケット矯正	◎	□12(腕)	□12(セ腕)	□12(セ腕)	■	■	■	■	■	
	アライナー矯正	◎	■	□12(腕)	□12(腕)	■	■	■	■	■	
インプラント	総合診断の上、院長と相談	✕Dr山口へ	■	■	■	■	■	■	■	■	
症例検討・指導	新人教育・簡易症例	▲	◎	◎	◎	△	△	□12(AB)	□12(AB)	□12(AB)	
	難症例・矯正症例	◎	△	□6(腕)	□6(腕)	□12(腕A)	■	□12(腕A)	■	■	
マネジメント	幹部	◎	経談済	○	■	■	■	■	■	■	
	フロア長	✕	△	○	○	■	■	■	■	■	
ドクター名		院長	泰子	さや香	直樹	hanako	紗季	tarou	Jirou	rou+A21:A25	

No. 様 y m ♂♀
ビジュアルチェックシート

診断名: を伴うアングル 級 症例

要相談 要検査 治療法: 全顎矯正(抜歯・非抜歯)/部分矯正/必要なし/バス
使用装置: フラケット/コンプレッション/マウスピース 抜歯予定

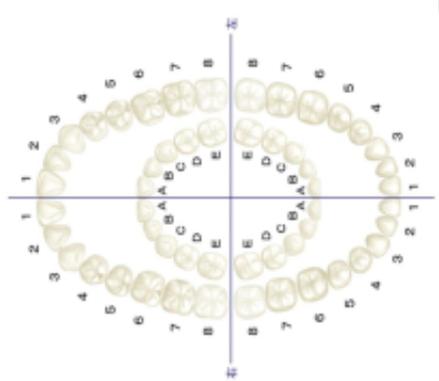


■ 横顔の出っばり具合 (凹・直・凸) E-ライン/NLアングル ■
凹型 (コングーブ) 直型 (ストレート) 凸型 (コンベックス)

■ 歯式: 残存歯○ 埋伏歯○ 欠損(残根) × 先欠 ⊗ ■
抜歯予定 ×

■ 歯の問題 ■ あり・なし

- 退化傾向
- 欠損・残根・先天性欠如・乳歯残存
- 根形成不全・癒合歯・矮小歯
- 増加傾向
- 過剰歯(順性・逆性)・歯牙腫
- 位置異常
- 歯胚位置異常・低位歯・骨性癒着・囊胞



【歯式(埋伏)】 【欠損(先欠)】

【オリブ歯科使用欄・チェックシート】

歯列(凹・直・凸)

口歯の異常 (欠損・残根・先欠・乳歯残・根形成不全・癒合歯・矮小歯)

(過剰歯・歯牙腫) (歯胚位置異常・低位歯・骨性癒着・囊胞)

口養生空隙歯列 □上下顎前突口上顎前突口下顎前突口切線咬合

口開咬(前歯・側方) □過蓋咬合 □字歯列口下顎拡大(低位舌) □交叉咬合口線状咬合

口歯性口骨格性口顎変形症口過遠 □唇習癖() □外傷()

□CO≠CR □顎関節症(右・左) □歯周病(軽・中・重)

CO/OU mm, OB mm 臼歯(右) 左) 犬歯(右) 左) 正中() 正中()

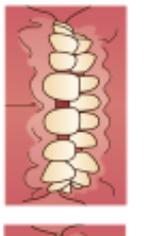
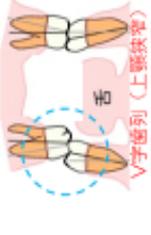
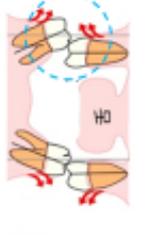
CR/OU mm, OB mm 臼歯(右) 左) 犬歯(右) 左) 正中() 正中()

矯正診断のためのビジュアルチェックシート

歯並びが気になる方は無料矯正相談へ
【あなたのかみ合わせは?】
かみ合わせチェックシート

■ 不正咬合の種類 ■

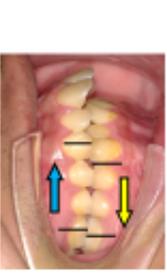
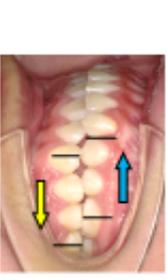
【隙間の問題】 あり・なし ALD ㎜ mm 【左右方向(横)の問題】 あり・なし
奥歯の交叉咬合(右左) すれ違い咬合(右左)
(臼歯部交叉咬合) (線状咬合)



【前後方向の問題】 あり・なし
出っ歯(上顎前突)
つれ口(反対咬合・下顎前突)



【大臼歯関係・アングルの分類】 右 級・左 級(大臼歯関係) 右 級・左 級

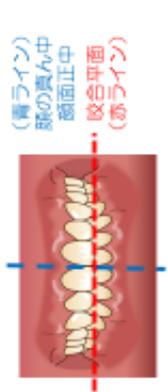


【上下方向(垂直的)の問題】 あり・なし
前歯が咬まない(開咬) 咬みこみが深い(過蓋咬合)



■ その他の問題 ■ あり・なし
唇や舌や頬っぺたのくせ(唇習癖)
歯をぶつけた経験(外傷)
かみ合わせがずれる(CO≠CR)
歯の腐蝕の症状(軽・中・重)
歯周病あり(軽・中・重)
その他

■ 上顎・下顎の真ん中の線(正中線) ■



オーバージェット
(一) 小 正常 大 () mm
オーバーバイト
(一) 小 正常 大 () mm

学び方について

教育とは

『教育とは贅沢である』そんな言葉を聞いたことがありますか？
経済的に恵まれない国では、事情があり親が働けなかったり所得が低いため、小さい頃からゴミの集積場でごみ拾いをして生計の助けにしています。
ブルドーザーの下敷きになる子供もいます。鉛筆やノートを買うお金もありません。
日本で当たり前のように受けている義務教育、高等教育、そしてみなさんの様に選ばれたものだけが受けられる歯科という学問を学んでいるということ。
選ばれたとは、歯科大学の道へ快く進ませてくれたごくまれな親を持ったということ
です。親御さんがお金を出し、大学の先生方が知恵を出し、みなさんが汗をかき、結果として国家試験に合格して、今ここに歯科医師として地に足をつけているのです。
日本にライバルがたった10万人しかいない、この恵まれた状況で勉強しないほどもったいないことはありません。

今後はお金はオリーブ歯科が出します。知恵は院長や先輩、外部講師が出します。
なのでみなさんはもう少しだけ汗をかいてください。
そして次は後輩のために知恵を提供し、汗をかいてください。
自己投資のためオリーブ歯科が用意したセミナー以外への参加もぜひ行ってください。
それは未来の自分に何百倍、何千倍になって帰ってきます。
そして未来の後輩や自分のスタッフのために必ず役に立ちます。

メモについて

教わったことはどんな些細なことでもメモを取ること。メモは自分の復習のためでなく、教えてくれた相手へ「あなたの言葉はひと言も聞き逃しません。二度と聞き返しません。」という敬意を表すためです。

Off-JTとは

座学（動画視聴、ディスカッション）・実習・症例相談・
ドクター分科会・外部講師院内セミナー・外部セミナー

Off The Job Trainingの事で、診療業務やそれに附帯するアシスト業務、準備片付けなどの環境整備業務以外の時間で、座学による研修や実習による手技のトレーニング、相互実習、外部講師を招いた研修、完全外部でのセミナー参加などを指し、将来の生産活動（診療業務）を行うために勤務医としてだけでなく開業した時にも直接的、間接的に役に立つスキルを身につけるために必要不可欠です。
相互実習では実際の患者様と接するときのロールプレイングとして、言葉遣いや声の大きさや、トーン、スピードも実際の臨床と同じだと思い行う。
オリーブ歯科で用意したカリキュラムによる研修は、歯科医師として直接かかわる治療技術だけではなく、歯科助手、歯科衛生士を雇用し教育、指導し尊敬されるべき存在の歯科医師として、「歯科助手業務」「歯科衛生士業務」の研修も行います。
OJTで習うことの予習や復習もこのOff-JTに含まれます。
また、歯科以外の見聞を広めるために新人研修として読書感想文の課題もあります。
最終課題では自由課題とし、社会人として、何もないところから自ら知識を得て、深掘りし、第三者へ伝達するためのスキルを身につけてもらいます。
症例相談においては、「これどうしたらいいですか？」と一から聞くのではなく、主訴（S）客観所見（O）評価（A）仮治療計画（P）を論理的に伝えたいので指示を仰ぐようにしてください。それらを考える過程が大事です。間違ってもいいので解答用紙を埋めてから答え合わせをしましょう。

学び方について

OJTとは

見学・シャドーイング・並行アポ

On The Job Trainingの事で、診療や準備片付けなど実際の業務をしながら覚えていくことです。OJTでは診療であり、あくまでも**主役は患者様**である。指導する場合は患者様の前で聞こえる様に教えてはいけない。診療後のフィードバックも他の患者様も含めて「見習い先生」のレッテルを付けられないように気を付けて指導する。

見学（業務参加率0%）では遠巻きに（1メートル後ろ）ただ見るのではなく、術者の目線まで近づき自分が術者になったつもりで見る聞く体を動かす真似をし、自分だったらなんて説明するかを頭の中でシミュレーションする。次同じ場面になったら、よどみなく自分が説明できるぐらいに腹落ちさせる。

指導者も忙しいが理解不能な場合は時間を空けず患者様のいない場所で指導者にフィードバックを受ける。学んだことは同じ組でシェアすること（教え合う）によってより理解が深まる。必要があれば歯科雑誌、ネットページ、YouTubeなど他の媒体で深掘してより理解を深める。

シャドーイング（1~50%）では100%見ることから始め術前の麻酔、CR研磨、術後の説明など徐々に治療に参加していく。助手業務、診療業務において2人で1人の仕事（2ハズ）しかしてはいけない。手分けして行くと一時的に業務は進むが、実際のオペレーションと変わってしまい、結果的に不完全な習得の仕方、習得スピードが遅れ、世代を重ねるごとに質が落ちてきてしまう。

4ハズ（助手が入ると6ハズ）診療や手分けして材料運びもしない。指導側も業務参加させているときは他のことをしない。あくまでも患者様が主役であるため、指導する場合はインカムもしくは患者様のいない場所ですること。

並行アポ（50~99%）では自分が主体となり患者対応するが、先輩のアポイントを閉じて診療をしている状態。徐々に単独診療を想定して指導者の介入を減らしていく。**この期間の診療売上は指導者のものとする。**

単独業務とは

業務参加率100%（先輩のヘルプは可能）

自分とは別で指導者のアポイントが入っている状態。最初は同じフロアに指導者がいる状態で始め、不安があれば自己判断で突き進まず、手を止めて指示を仰ぐ（ヘルプ）。その後、予習復習（Off-JT）を繰り返し完全単独診療に移る。

単独診療になって初めて診療売上が本人のものとなる。

患者様は生身の人間であるため、コミュニケーションをきちんととった上で、診療時間（60分、30分）を意識し、説明や片付け、次患者の準備時間も含めて診療を終えることを心掛け**信用と信頼**を得ていってください。

さらに、次世代に指導できるよう患者様での経験値を上げるとともに、大切な患者様を実験台にしないよう、受け身にならず自主的に知識や技術の向上を行っていく。

信用と信頼

信用とは過去の実績、物事に対して、相手から信じてもらうこと。物質的、一方的。

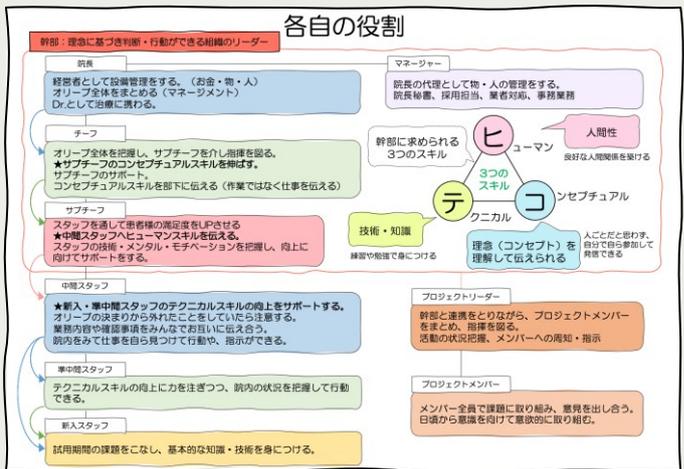
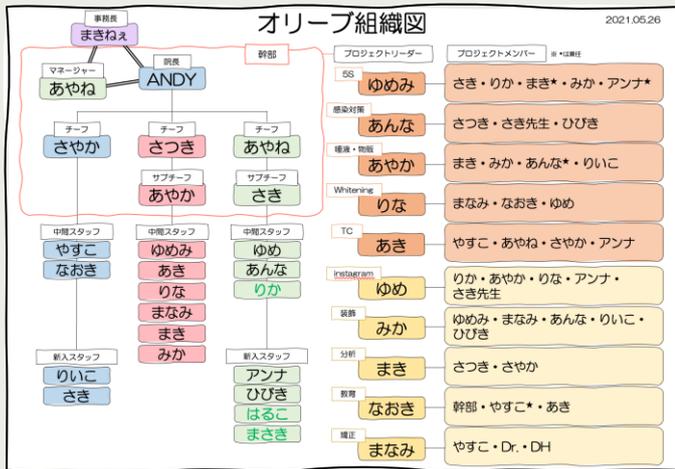
信頼とは人柄や立ち振る舞いを見て、やったことがなく保証がない未来のことを任せようとする気持ちと、それに応えようとする気持ち。精神的、相互的『**信頼関係を築く**』

最後に、院長は今のオリーブ歯科の課題と勤務医やスタッフの未来の成長を常に注視しており、新たな学びを仕入れ取り入れていく姿勢でいます。

その時々で最善を目指し、ともに学んで行きましょう。

オリーブの組織図

オリーブ歯科のメンバーになったあなたは役割が与えられます。
やがて重要な役割を担うようになり、どんどん存在価値が高まっていきます。
 社会人として求められるテクニカルスキル・ヒューマンスキル・コンセプト
 チュアルスキルも身につけていきます。



オリーブプロジェクト

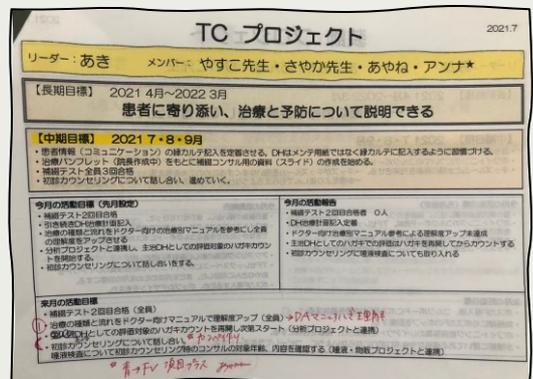
オリーブ歯科のスタッフは各々プロジェクトに所属し、職種をまたいで各分野でオリーブ歯科をより良くするための活動を行なっています。
このプロジェクトを通じて一層結束力が高まります。

メインプロジェクト

- ①5S
- ②感染対策
- ③唾液検査・物販
- ④ホワイトニング
- ⑤TC

サブプロジェクト

- ①インスタ
- ②装飾
- ③分析
- ④教育
- ⑤矯正



ロングミーティングでの報告書
 メンバーで話し合い作成し、
 進捗状況を共有していきます。

先輩歯科衛生士の声

2024年4月現在

おのだ まなみ
小野田 愛美 歯科衛生士6年目（新卒採用）

★ 専門学校の実習をきっかけにオリーブ歯科と出会い新卒から入社



履歴書	30年 11月 11日現在
ふりがな 氏名	おのだ まなみ 小野田 愛美
	日生 (満 22歳) ※男 <input type="checkbox"/> 女 <input checked="" type="checkbox"/>



• 入社のきっかけ、そしてなぜオリーブ歯科を選びましたか？

専門学校の実習に来ていてお声をかけていただきました。院長を含め先輩方がきちんと指導してくれるので学べる環境であること、そして最新の設備や感染対策が行き届いて安心できる場所だと思いました。60分診療のため患者様とのコミュニケーションもきちんと取れ歯科衛生士として成長できると思い入社を決めました。

• 今はどんな仕事をしていますか？

歯周病治療、予防歯科のための定期的なメンテナンス、ホワイトニング（ホーム、オフィス）を担当しています。診療では常に8倍のサージテルを使用しています。また職種をまたいでプロジェクトチームの活動もしています。私の担当はホワイトニング、装飾、矯正です！



• 入社してから成長できたことは何ですか？

新卒入社のため初めは知識も不十分で患者様に説明するときも自信がなかったですが、院内勉強会や外部講師の指導のおかげで、今では患者様に寄り添い自分の言葉で伝えることが出来るようになりました。担当制のため患者様とも信頼関係もできてきました。

• 働いていてうまくいかなかった事がありますか？どう乗り越えましたか？

最初は患者様とコミュニケーションをとるのが上手いかず、先輩たちを見て焦ったりもしました。しかしたくさんの先輩たちと相談し、良い所を真似して行くうちに徐々にできるようになってきました。わからないことはそのままにせず先輩たちに聞くことで道が開けました。



• オリーブ歯科に入社を考えている方へ一言

オリーブ歯科では予防歯科に力を入れているので衛生士業務に集中できます。サージテルが一人一人に与えられるのもいいですよ。衛生士の人数も多く先輩に教えてもらったり、後輩に教えることでみんなが学び合えます。また、自分と年齢が近いスタッフも多く楽しい職場です。週休3日制なのでオンオフのメリハリがありプライベートも充実して過ごすことができます。

先輩歯科衛生士の声

2024年4月現在

しろた さつき
城田 早季

チーフ歯科衛生士（中途採用）

入社10年目、いまではだれからも頼られる（前）チーフ衛生士

• 入社のきっかけ、そしてなぜオリーブ歯科を選びましたか？

前職で歯周治療を勉強していく中で予防歯科は歯並びと咬合が重要だと気づき、矯正歯科と予防歯科がしっかり行われているクリニックで働きたいと思いグッピーからオリーブ歯科にたどりつきました。入社時の決め手となった院長の予防歯科への思いは今も変わりません。滅菌レベルも一般開業医とは思えないくらい高くて安心できました。



• 今はどんな仕事をしていますか？

衛生士のチーフとして後輩の指導をしています。患者様のメンテナンスは担当制で長く診させていただいて信頼関係も出ています。長く通われているお子様の成長も楽しみです。幹部スタッフとしては医院のマニュアルやルールなど仕組みづくりにも関わり、責任のある仕事にやりがいを感じています。



• 入社してから成長できたことは何ですか？

目標としていた日本歯周病学会認定歯科衛生士の資格を取得しました。担当制で60分診療のためしっかりと治療ができ、初診時から定期的に口腔内規格写真も撮ってますので症例集めはとてもスムーズでした。外部講師による研修で基礎から学びなおせたのも大きな収穫でした。チーフとして院長と一緒に様々な経営セミナーにも参加して医院経営の勉強も沢山出来ました。意識の高い他院のスタッフとも連絡先を交換し、今でも情報共有をしています。



• 働いていてうまくいかなかった事がありますか？どう乗り越えましたか？

後輩たちが入社してからは、指導をするのに試行錯誤でした。上手くいかない時は院長や当時の先輩にアドバイスをいただき、だんだんと上手くいくようになりました。今は女性の事務長が個人面談もしてくれるので、仕事やプライベートでのちょっとした悩みも相談できてアドバイスをもらえるので心の支えになっています。

• オリーブ歯科に入社を考えている方へ一言

オリーブ歯科には治療や教育の取り組みを学びに、年間で多くの同業者が見学に来ます。毎年リニューアルをしていて設備や治療内容も常に最新の状態にアップデートされています。院長自身が勉強熱心で教育にも力を入れていて、衛生士も新入社員は外部講師による研修が待っています。先輩衛生士も大勢いるのでいつでも相談できるのも心強いですよ。また結婚や出産をして仕事復帰している衛生士もいて、院長はスタッフとその家族のことも大切にしてくれます。私もチーフとしてスタッフが安心して仕事ができるよう全力でサポートさせていただきます。歯周病学会の認定歯科衛生士を目指している方も、私がサポートいたします！それから院長には矯正治療も無料でしてもらいました！





先輩歯科医師の声

2024年4月現在

やまもり さき
山森 紗季

歯科医師5年目（新卒採用）

求人サイト（グッピー）の数ある歯科医院から決めました

• 入社のきっかけ、そしてなぜオリーブ歯科を選びましたか？

求人サイトで何軒もの歯科医院を見て、一番の決め手は新人教育が充実しているところでした。治療種別担当表があり、患者別ではなくできる治療から触らせてもらえ、常に先輩からフィードバックも受けられるサポート体制に惹かれました。面接のときに院長から「ドクターとしての大事なスタートを僕に預けてください。」と言われ、この院長なら安心して預けられると確信して就職しました。



• 今はどんな仕事をしていますか？

今は小児の検診、シーラント、小児CR、単純窩洞CR、隣接面スロット窩洞のCRを行い、2級インレーのメタルフリー治療で自費の2級ダイレクトボンディングを練習中です。根管治療は抜去歯でトレーニングを積んでいます。セミナーは先輩ドクターと一緒に明海大学の南清和先生的全顎補綴6か月コースに通っています。毎月のミーティングではほかの職種と一緒にプロジェクト活動もしています。プロジェクトは感染対策とインスタです。

• 入社してから成長できたことは何ですか？

最初は恐る恐るカリエス除去をしていましたが、今は時間を計算しながら予測をたてしっかり時間内に予定の治療が終わるようになり、自信をもって治療ができるようになりました。また、技術面だけでなく院長が常におっしゃっている「患者様の訴えの裏にあるもの」を来院理由や生活背景といった個人個人のヒストリーを読み解き、今何を求めているかを考えられるようになりました。

• 働いていてうまくいかなかった事がありますか？どう乗り越えましたか？

自分が想定していたよりもカリエスが大きくて時間がかかったり、CR充填で思うように形態付与ができなかったり、説明が上手くいかないなど、まだまだ戸惑うことはあります。そんな時は必ず院長や先輩ドクターに相談をしアドバイスをもらいます。自分一人では解決できない時は上級医が必ずリカバリーしてくれ、どうしたら上手くいくかをすぐ目の前で見せてもらえます。治療後にフィードバックもしてくれるので、とても勉強になります。上手くいかなかったときは模型で復習して次の治療に生かしています。



• オリーブ歯科に入社を考えている方へひと言

オリーブ歯科は院長を含めた上級医が優しく丁寧に教えてくれるので安心して技術を身につけられます！
院長が矯正医のため総合的な診断力も身につきます。
最新の設備も備わっているので環境面に不安はありません！
一緒に成長していきましょう！

2024年4月現在

先輩歯科医師の声

入社時



すどう なおき
須藤 直樹

歯科医師6年目（新卒採用）

卒後の研修先の先輩に院長の勉強会仲間、ご縁があり研修後に入社

• 入社のかっかけ、そしてなぜオリーブ歯科を選びましたか？

研修医時代の上級医が院長と勉強会仲間でした。自分としては保険診療の数をこなすだけの治療ではなく質の高い治療をしたいと思っていました。オリーブ歯科は60分診療できちんとコンサルの時間も取れるため理想的でした。また、院内勉強会や外部セミナーへの参加や補助も積極的で今は補綴の6か月コースにも通っています。その他、根管治療やCR充填などの基礎治療も高いレベルで学べる環境が決め手でした。さらに、口腔外バキュームで粉塵を浴びないのはダメ押しでした。



• 今はどんな仕事をしていますか？



簡単なCRから自費のダイレクトボンディング、マイクロスコープを使った根管治療、補綴治療まで行っています。補綴治療は8割以上は自費です。印象も基本はセレックによるデジタル印象のため石膏模型はほとんど使用しません。テックもデジタル加工です。隣接面カリエスもほぼすべて充填処置をするため基本的にはメタル修復は行いません。また非常勤の口腔外科医による外科日には、口腔外科医についてもらい埋伏抜歯の施術も、自分ができるステップまで行っています。プロジェクト担当はホワイトニングと教育です。

• 入社してから成長できたことは何ですか？

入社以来院長の背中を追いかけ、とことん院長のモデリングをしフィードバックも受けました。その結果治療の技術や知識はもちろんですが、患者様への気配りやスタッフの動きのチェックなど周りを見て行動ができるようになりました。院長は経営者としても尊敬でき、将来の院長としての心得やスタッフ管理、お金の管理のことも勉強させてもらっています。

• 働いていてうまくいかなかった事がありますか？どう乗り越えましたか？

新しい治療や難しい症例を担当したときは上手くいかず壁にぶつかりました。しかし院長をはじめ先輩方が優しく丁寧に指導くださり、新しい治療にも臆せず挑戦できるところが、勤務医にとっては心強くオリーブ歯科の強みだと思います。

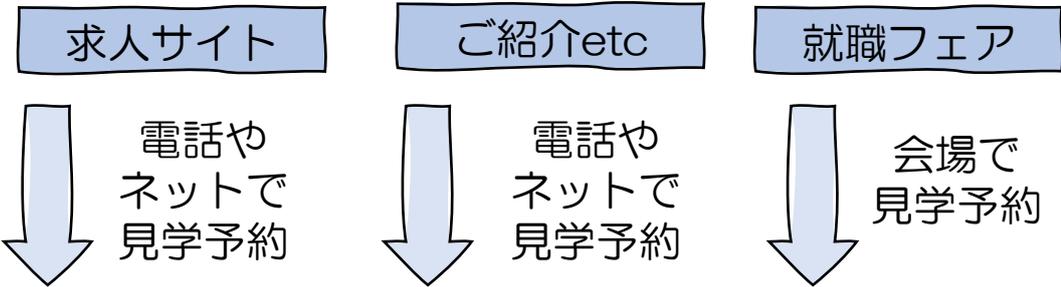
• オリーブ歯科に入社を考えている方へひと言

オリーブ歯科では簡単な治療からステップアップして行くカリキュラムがしっかりしているので、研修医卒の先生でもしっかりと自費治療に進むことが出来ると思います。根管治療はマイクロ、その他は10倍サージテルを使用できます。また、院長がとても勉強熱心で常に最先端の治療を学ぶことが出来ます。設備に関して常々改装や設備増設をしていて、私が入社してからマイクロスコープが増え、セレックがオムニカムがあるにも関わらずプライムスキャンが増えました。いつもワクワクさせてくれます。経験年数がある先生も、一緒に学びなおすことが出来ると思います。ぜひ見学にいらしてください！



オリーブ歯科の入社まで

オリーブ歯科との出会い



フェアのお土産



オリーブ歯科見学・面接・適性検査

↓
優しいスタッフが約100坪、ユニット14台のクリニックをすべてご案内します。当日ご希望があれば面接も致します。簡単な適性検査も実施します。



求職者の入社意思表示

↓
求職者（あなた）が労働条件等を確認し、オリーブ歯科に入社希望の場合に入社選考を行います。ぜひご家族にもご相談ください。



ロング見学・最終選考

↓
1日の流れを見てもらうこと、そして求職者（あなた）の最終意思の確認のために1日を通しての見学をしていただきます。その後最終選考となります。



採用決定・入社前オリエンテーション

↓
ロング見学でオリーブ歯科に入社が決まったら、事務長より契約書やその他雇用条件の確認、保険や年金等の事務手続きをします。

オリーブ歯科入社・勤務開始

ようこそオリーブファミリーへ！



オリーブ歯科の1日

8:30

歯科衛生士・歯科助手出勤

朝の準備

掃除や器具の準備と心の準備の時間です。

朝礼

歯科医師出勤

診療前に前日の振り返りや診療の心得などを全員で確認し患者様をお迎えします。



9:00

診療開始

ドクター、衛生士ともに担当制で60分（小児は30分）のアポイントで診療をします。新人さんは先輩とペアになってシャドーイングをしていきます。

12:00~15:00

各自60分の昼休憩。昼の片づけがないため決まった時間に休めます。炊飯器で炊きたてのご飯を用意しています。

(写真はイメージです)



平日 19:00
土日祝 18:00

診療終了

終礼

歯科医師退勤

1日の振り返りのために終礼をします。ヒヤリハットやグッド&ニューを共有します。

片付け

最終の片付けと翌日の準備をします。



平日 19:30
土日祝 18:30

歯科衛生士・歯科助手退勤

オリーブ歯科の1週間

歯科衛生士は週休3日、歯科医師は週休2.5日で週の労働40時間以内をキープ。

オリーブ歯科の1か月

シフトは曜日固定制。土日はどちらか出勤、土日連勤は手当あり。職種を超えてのプロジェクト活動。月末に半日のロングミーティング。事務長が個人面談もしています。

オリーブ歯科の1年

入社半年で有給休暇（法定通り）毎年ほぼ100%消化。毎年4月に昇給、年2回賞与。年末年始休暇7日間。

ごあいさつ

たくさんの歯科医院がある中、オリーブ歯科にご来院いただきありがとうございます。
オリーブ歯科は2005年に目黒に開業し、今ではお子様からご年配の方まで
たくさんの患者様にご来院いただいています。

今までたくさんの患者様のお口の中を診させていただき、
治療に関して患者様とたくさんお話をしてきました。
そこで感じたのは、患者様の過去の治療経験の中でいかに患者様に正しい情報が伝わっ
ていないかという事です。この情報化社会の中でも未だ
医療を与える側と医療を受ける側に「情報の非対称性（格差）」
があるのが事実です。

「家は3度建てなければ、満足した家が建たない」と言われます。

住宅も気密性、断熱性、耐震性、省エネ性、耐アレルギー性、など時代とともにどんど
ん高性能になり**快適で、健康に良く、長持ちし、見た目もよくな**っています。
しかしそれを知らぬまま、おまかせで建ててしまい
「もっと勉強してから建てておけばよかった。」となってしまうのは残念です。
住宅の供給側に知識や技術の差があっても、施主は知識不足から業者選びも困難です。

歯の治療も専門的で、どんな治療を選んでよいかわからず詳しい説明も受けることなく、
先生の言われるがままに治療が進み、結果として**不快で、体に悪く、長持ちせず、見た
目も悪い**治療を選んでしまう結果になることも多いのが現状です。

医療を提供する側の責任としてどんな治療をするかのまえに、患者様に**正しい情報提供**
をすることが大切だと思い、このパンフレットを作成しました。
それは、**今、オリーブ歯科で治療が必要なくてもいつか、どこかで治療が必要になった
時に、歯医者さんと対等に話ができて、正しい意思決定のために有益だと思っています。**

より詳しくお伝えするために、わかりやすい一般用語に加え専門用語も使っています。
専門用語は用語解説もしています。
最初は理解しにくいかもしれませんが、繰り返しお読みいただければ必ずご理解いただ
けるとおもいます。
虫歯治療、根管治療、小児治療、矯正治療、歯周病治療など多岐にわたりますので、
まずは**ご自分に当てはまるページ**をお読みください。

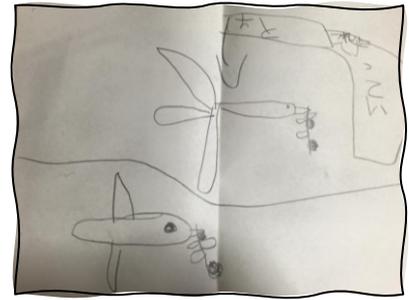
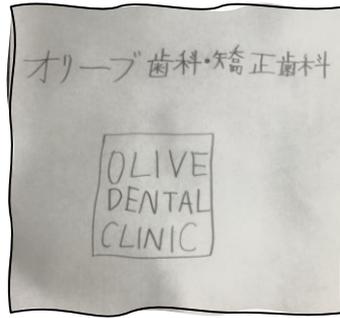
家はお金さえかければ何度でも建て直しが出来ますが、
歯の再治療の回数には限界があります。
再治療を繰り返すと最後は必ず抜歯となり歯を失います。
お金では取り返せない大切な歯を守るために
ご一読いただければ幸いです。

オリーブ歯科 院長 安藤 如規（日本矯正歯科学会 認定医）



※このパンフレットは今当院が考えるコンセプトです。必ずしもこれが正解とは限りま
せんが、少しでも患者様ご自身やご家族の治療の際に一助になればと思い作成しました。

オリーブ歯科のロゴマークについて



まずはオリーブ歯科のことを知っていただくためにロゴマークの意味についてお話いたします。

現在のオリーブ歯科のロゴマークは開業3年目の2008年に制作されました。

作者は当時8歳と5歳の2人の院長の息子です。

デザインは『ノアの方舟』の中の『オリーブの葉をくわえたハト』の絵を見本に原画を書いてもらいました。

「OLIVE DENTAL CLINIC」の文字は長男、「ハトの絵」は次男のものを採用しました。

当時ラクガキアートという子どものラクガキをアート作品に作り変えてくれるサービスがあり子どもの原画をもとに現在のロゴマークが完成しました。

何故オリーブ歯科でハトかというと旧約聖書の創世記の中の『ノアの方舟』の話の中で、洪水でさまよう中、ノアがハトを偵察に飛ばしたところハトがオリーブの葉をくわえて帰ってきて、それを手がかりに陸地にたどり着き平和が訪れました。

そこからハトがオリーブの葉をくわえている姿が平和の象徴とされています。ですからオリーブとハトは切っても切り離せないのです。

第一次大戦後に平和を祈念して発売されたタバコのピースには同じシーンが描かれています。SDGsの16番目の目標「平和と公正」も同じくです。国連の旗にもよく見るとオリーブの葉が描かれています。いつの時代も人類が平和を願う気持ちは一緒ですね。

オリーブ歯科という医院名は来院されるみなさんに、歯科治療を通して平和と安らぎが与えられるようにと名付けました。



オリーブ歯科 診療の流れ（初回）

初回

初診・問診票記入・保険証確認

問診票をもとに患者様のお困りごとをしっかりと聞きします

各種検査（必要に応じて以下の検査を行っています）

約30分

顔面写真7枚



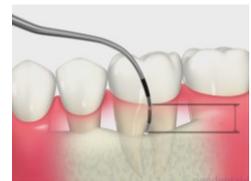
口腔内写真7枚



パノラレントゲン写真



歯周病検査



顔の一部である歯の治療計画を立てるにあたり、様々な検査を行い総合的に診断し、患者様にしっかりと説明しています。各種検査写真を印刷したものをお渡しをしていますので、2回目以降の本格治療にあたって、ご家族への相談が必要な場合にも状態を共有していただけるため、皆様にとって安心で納得の治療を開始することができます。

治療希望・急性症状あり

治療希望・急性症状なし

クリーニング希望

初診担当医による
応急処置
今後の治療簡易説明

初診担当医による
検査結果説明
今後の治療簡易説明

口腔内の清掃
ドクターチェック
今後の治療簡易説明

30分
〜
60分



院内業務

検査結果に応じ総合診断・治療計画立案（院長監修）

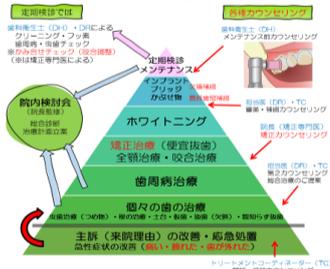
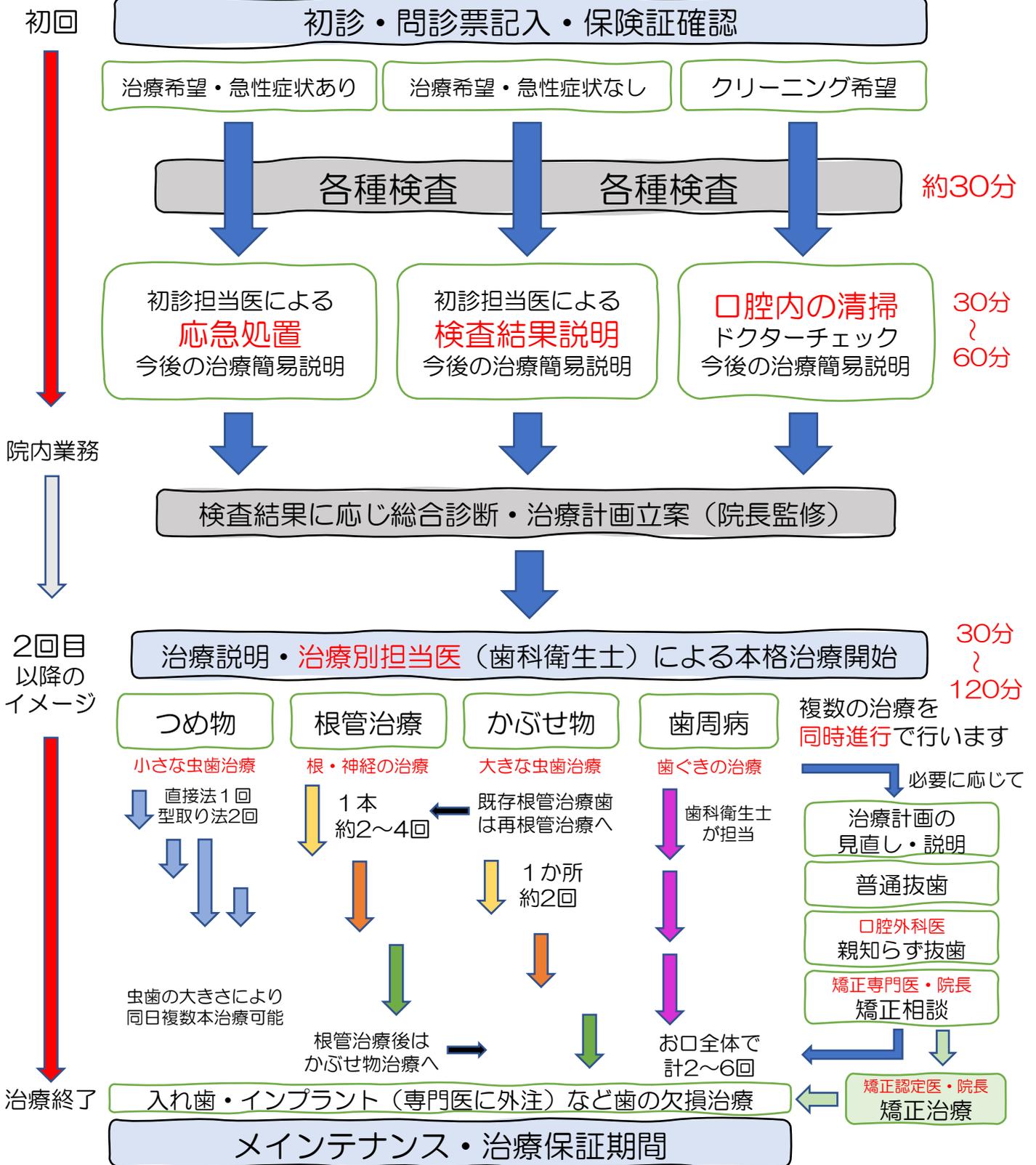


2回目
以降

治療説明・治療別担当医（歯科衛生士）による本格治療開始

オリーブ歯科 診療の流れ (全体像)

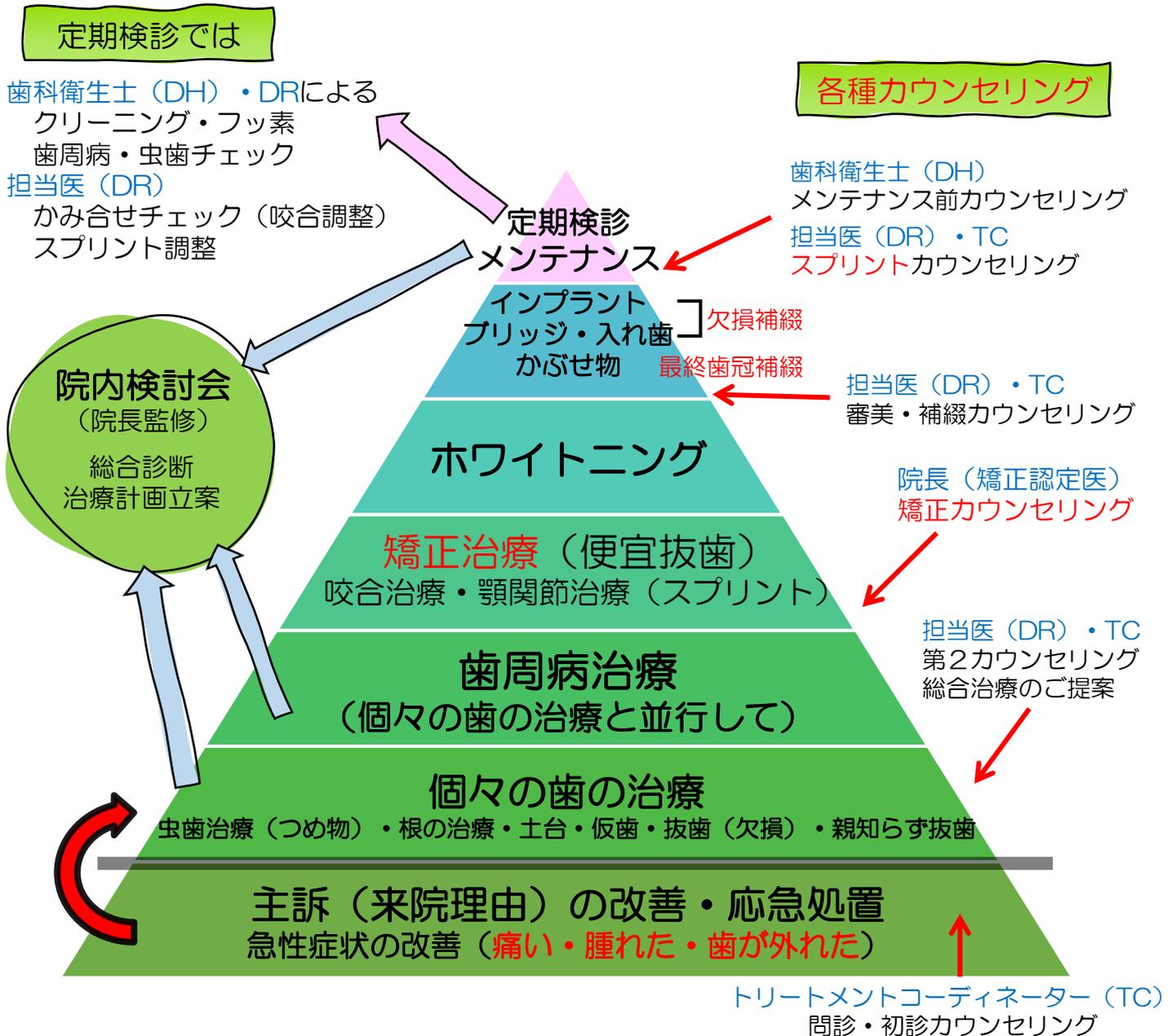
当院では患者担当制ではなく **治療内容別担当制 (分業制)** を採用しています



オリーブ歯科では患者様の治療をスムーズに行うために、**治療内容別の担当制**を採用いたします。一人の患者様に複数の担当医・歯科衛生士が同時進行形で治療を進めて行き、矯正治療、埋伏歯拔牙、インプラントは**各専門医**が担当いたします。次ページの治療のピラミッドの原則に従い、患者様に有益な治療を誠実に提供してまいります。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。
院長は専門である矯正治療に特化して診療を行っています。

オリーブ歯科 治療のピラミッド（永久歯列）

総合治療の原則は建築物と同じように下のブロックから積み上げていきます。

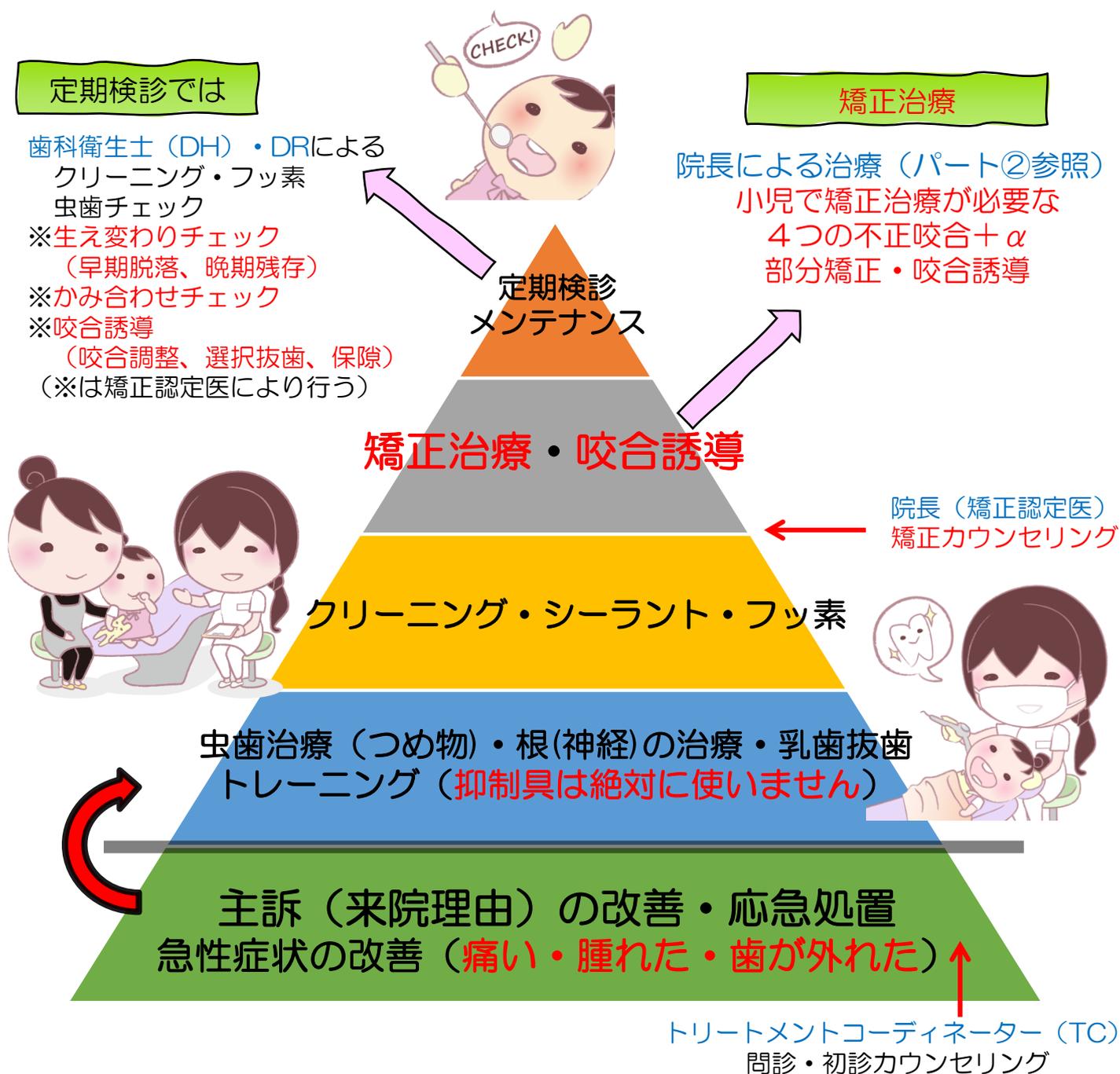


当院の治療の組み立ての原則は、このピラミッドを下から積み上げていきます。同時進行で行えるものもありますが、総合診断をした上で患者様と十分話し合い、治療が決定されます。例えば歯が欠損していたり、抜かなければいけない歯があっても、矯正治療で抜けた隙間が埋められればむやみなインプラントやブリッジなどの欠損補綴は必要なくなります。親知らずの抜歯は手前の歯 (7番) が重度の虫歯で抜歯する場合や欠損している場合、銀歯で根が感染している場合、親知らずを抜かずに矯正で並べることも選択肢としてあります。そのため親知らずは総合診断の上で必要ない場合のみ抜歯となります。かぶせ物は歯列不正がある場合、歯根の位置があごの正しい位置に移動してからするのが理想的です。

1つの家のリフォームや建て替えの前に、全体の街づくりから考えるのがオリーブ歯科のご提案です。それも院長が矯正認定医であるために、そのような治療が実現出来ます。便宜抜歯が必要な矯正治療 (パート③参照) をする場合は、抜歯する歯の治療は必要ありません。虫歯があっても治療が必要なくなります。区画整理で取り壊す家と同じです。インプラントや最終歯冠補綴 (かぶせ物) は総合診断を行った上での最終手段だと私たちは考えています。

あんなに巨大なピラミッドも下の段のブロックが積まれて初めて完成するのです。

オリーブ歯科 治療のピラミッド (小児)



当院の小児の患者様はオリーブ歯科が『初めての歯医者さん』という方がたくさんいます。急性症状がない場合は、まずは歯医者さん嫌いにならないように、しっかりとステップを踏んで進めていきます。

お子様の自主性を育てるような声掛けを心がけ、トレーニングでの成功体験から楽しんで通い、新たな成功体験を与えられるようスタッフ全員が接しています。

そのため**抑制具や徒手による抑制治療は一切していません。**

お子様の歯科人生を考えると**抑制治療と自主的な治療参加ではどちらが良いか明白**だからです。虫歯治療も必要に応じてしていきますが、後から生えてくる永久歯が正常な位置から出てくるのが大切です。痛みのない乳歯に対して過度な介入による根管治療は、**乳歯の早期脱落または晚期残存**の原因となり、**永久歯の異所萌出**を誘発し後天的な不正咬合を呼び起こします。そのために、時には痛みがなければ虫歯は生え変わるまで治療しないこともあります。それは長年の間、小児患者を見つけてきた矯正専門医である院長の方針です。

治療担当医（歯科医師）のご紹介



大河原 さや香
(チーフ)



山森 紗季



仲井 泰子



張 孜綿



宮島 香奈



松本 瑞生

専門医のご紹介

口腔外科医（非常勤） 小池 亜弥先生・切替 俊彬 先生

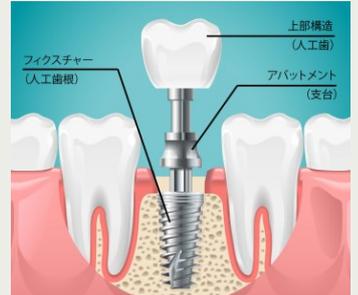


総合病院勤務の経験豊かな口腔外科医をお呼びして、従来大学病院や総合病院の口腔外科に紹介をしていた、親知らずの抜歯（埋伏智歯抜歯）や小児の埋伏過剰歯抜歯などを当院で行えるようになりました。土日に口腔外科の診療日を設けているため学校や会社を休まず処置が行えます。

インプラント委託医 山口 賢一先生（ケンデンタルオフィス）



インプラントが必要な患者様には目黒区開業のインプラント実績豊富なドクターのクリニックにご紹介をしています。十分なカウンセリングを経てご納得の上でインプラントのオペをお受けいただいています。当院とも常に連携をとり治療方針を共有し、治療を進めています。



矯正担当医・院長 安藤 如規（日本矯正歯科学会認定医 第2590号）



矯正医として30年以上の経験を持ち、大学病院矯正科医局員、義父の戸田歯科医院（目黒）勤務を経て2005年よりオーリーブ歯科を開業し、20年以上地域の方の矯正治療を行ってきました。小児の矯正、大人の矯正、部分矯正など手術を伴う外科矯正以外はオールラウンドに行っています。小児歯科で当院に通っていただいている患者様は、隠れた不正咬合の早期発見につながります。また思春期のお子様への治療は、開始時期を心の状態も含めて一緒に考えていきます。



歯科技工士のご紹介



歯科技工士 岡部 和幸（デンタルラボア・シュルツェル）

歯科先進国のドイツで7年間修業し、その後イタリアでセラミックのインストラクターも務めています。日本でも歯科技工士学校の講師も務める逸材です。人工臓器である歯を患者様一人一人に合わせて作り上げます。



歯科衛生士のご紹介



塚田 彩香
(チーフ)



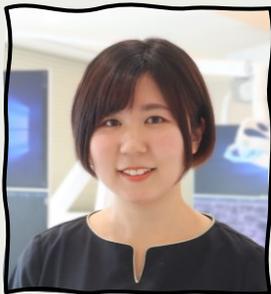
伊藤 梨奈
(サブチーフ)



藤本 美加



柳谷 瑞希



石橋 優里香



齋藤 史菜



大竹 胡桃



内藤 早希



本多 紗也



城田 さつき



山口 美咲



金尾 愛美

歯科助手のご紹介



登坂 文音 (チーフ)
統括マネージャー



鈴木 麗織奈



松井 美優

事務長のご紹介



飯島 真貴



小船 昌益



治療担当医（歯科医師）について

オリーブ歯科では新たに仲間になったドクターには治療経験が多い少ないにかかわらず、**院内研修制度**によりオリーブ歯科の**厳しい基準**に達するまで十分な研修を行います。その後繰り返し現場研修（**OJT**）を行い合格を受けた治療のみ担当をしています。

そのため診療後にスライドや動画による系統的な知識の習得、模型や抜去歯を用いた実習、全体ミーティングで治療内容のプレゼンなどを行っています。（**Off-JT**）

それに加え**外部セミナー**への参加も入社当初から継続的に参加してもらっています。（**院外研修**）

治療前の説明や治療後のフォローなど、**接遇面**でも患者様への配慮を第一優先することを心がけています。

オリーブ歯科のドクターは皆、患者様の見ていない所で日々自己研鑽を積んでいるのです。

院長の私自身が

「**歯科医師である以上、これで十分だという事はない。勉強し続けることが患者様への責任である。**」
と考え、採用時から志の高いドクターのみがオリーブ歯科の仲間となります。

患者様への治療内容も院長監修の下、**お口全体の治療計画**を立てた上で毎回の治療を行っております。今後も患者様が安心してご来院出来るようスタッフ一同、日々努力をして参ります。

院内研修風景（実習）

診療用顕微鏡（**マイクロスコープ**）、ゴーグル型高倍率拡大鏡（**ルーペ**）による根管治療実習



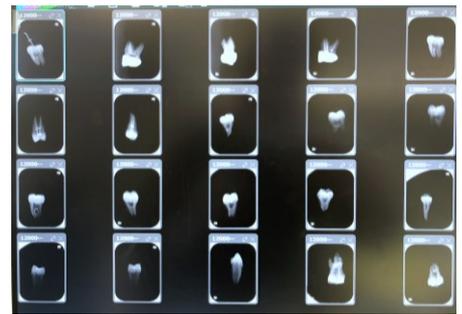
患者様からご提供いただいた抜去歯



根管形成と根管充填の反復練習



根管治療の卒業試験



支台歯形成実習（つめ物・かぶせ物）で削った歯列模型の山々



院内研修（座学）・ミーティング風景

動画セミナー視聴研修
およびディスカッション



入社後、試用期間の最後に**スタッフ全員に向けてプレゼン**の機会があります。本当の意味でスタッフの一員になる瞬間です。

院外セミナー研修風景

日々進化する最新の歯科医療を取り入れるため、修復治療、全顎補綴治療、歯周病治療、歯内療法、外科治療、デジタルデンティストリーなどあらゆる分野の治療法を日本や外国の著名な講師陣の指導の下、全ドクターが継続的に研修を受けオーリーブ歯科の治療に取り入れています。それが私たちの責任であり楽しみでもあります。

全顎補綴のデモンストレーション



石井歯内療法研修会



UCLAヘンリータケイ教授歯周病学コース終了式



正中離開のダイレクトボンディング（レジン充填）実習



大臼歯隣接面窩洞のダイレクトボンディング（レジン充填）



泊まり込みでの座学と実習の日々



明海大学生涯研修南清和教授オーラルリハビリテーション（全顎補綴）コース終了式



オリーブ歯科の昔と今、そして未来 (オリーブ歯科の歴史について)

院長 安藤如規 (ゆきのり) とオリーブ歯科 【その1】

1966年東京都荒川区で生まれ製造業を営む両親のもと地元の小学校に通い少年時代を過ごしました。

中学校より都内の私立大学付属の一貫校に通い、高校3年まで過ごしますが大学の進路に悩んでいました。両親のすすめもあり歯科大学受験を決意、18歳の時より日本歯科大学に通い始めます。6年間学業とともにバレーボール部で汗を流し青春を謳歌しましたが、卒業後の進路で再び悩んだ末に、昔から手先を使うことが好きで、実習で得意にしていた矯正歯科の道を選びました。

卒業後は日本歯科大学附属病院矯正科に所属し、毎日夜遅くまで矯正医としてのトレーニングの日々を過ごします。

その後、矯正専門医院と一般歯科医院勤務を経て、1999年

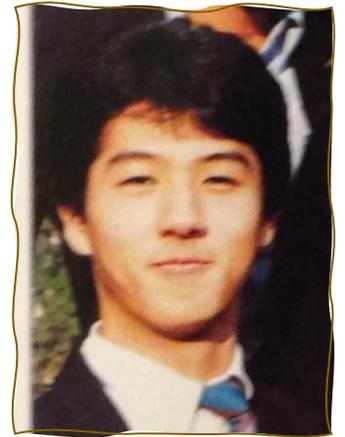
より目黒で義父の営む「戸田歯科医院」に勤務し始めます。戸田歯科は目黒で一二を争う古くからやっている歯科医院で、昔から患者様に愛され支持をされているクリニックでした。

その間に矯正の専門資格である「日本矯正歯科学会認定医」を取得しました。(日本矯正歯科学会認定医 第2590号)

戸田歯科には約6年お世話になりましたが、自分の学んできた矯正歯科と一般歯科がしっかり提供できるように設備を整えて自分のクリニックを作りたいという思いが強くなり

2005年9月に目黒駅西口に「オリーブ歯科・矯正歯科」

(旧名称)をわずか13坪、診療台2台でオープンしました。その後2007年には戸田歯科のビル取り壊しのため戸田先生がオリーブ歯科に勤務する形になりました。



高校時代の院長(18歳)

上大崎郵便局前の戸田歯科医院
当時より通われている方が
今でも大勢いらっしゃいます



義父の戸田正甫先生

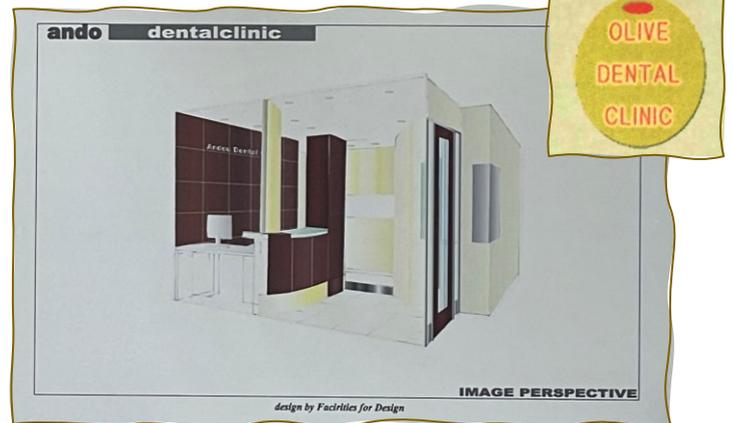
開業当時のロゴ

【開業時のオリーブ歯科】

2005年9月~2010年3月 家系ラーメン店の2階



【目黒駅西口から権之助坂を下った坂の途中】



【狭くても思いの詰まったクリニック】

開業してしばらくは私と衛生士(富永)の2人で患者様を診てきました。(のちに受付1人)
開業以前から診療室は患者様のためでもありスタッフや自分のためにも、居心地の良い空間で過ごせるようにしたいとずっと考えていました。

そのために「手と水と空気がきれい」になるように、

①診療台はフットペダルと非接触センサーで操作できるもの

②開業時の配管が新品の時から業務用高性能全館浄水器

③セントラル式口腔外バキューム

を設計段階で13坪では絶対に無理と言われながらも実現しました。

「ノーと言わない歯医者さん」を心がけ患者様に接しているうちに、だんだんと患者様の信頼も得られ、ありがたいことにみるみる来院される患者様が増えていきました。



当時の衛生士
富永奈津子



当時の受付
野村育代

オリーブ歯科の昔と今、そして未来 (オリーブ歯科の歴史について)

院長 安藤如規 (ゆきのり) とオリーブ歯科 【その2】

やがてスタッフも増え、義父の戸田先生がメンバーになり、勤務医を受け入れるようになりました。その頃から診療台は3台です。もう私個人のクリニックではなくなったのです。

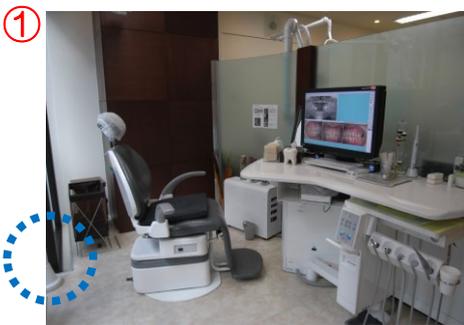
誰が診察しても院長と変わらない医療の質を提供する患者様への責任、若いドクターを育てる責任、彼らが将来自分の地域で正しい医療を提供させる責任が生まれてきました。

私の人生の階段を周りが作ってくれたのです。

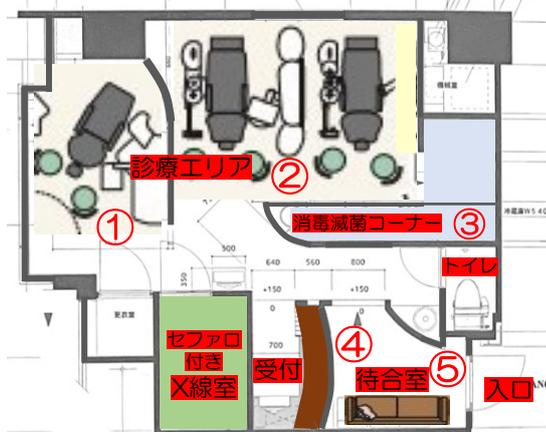
子育てと一緒に最初は苦労もあり失敗もたくさんありましたが、そのおかげで院長として成長させてもらったと思っています。



開業当時の院長 (38歳)



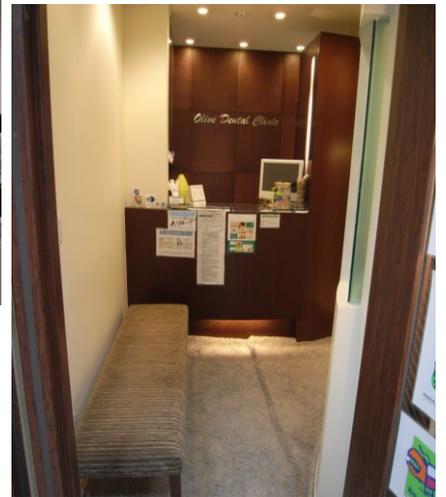
3台がやっとの広さですが、**口腔外バキューム (青〇)** がついてます



【西口の診療室】 (13坪・診療台3台)



③診療台のすぐ後ろは消毒滅菌コーナーです



④3人座るといっぱいの待合室



⑤待合室にはラクガキアートが

また、世の中では**予防歯科の潮流**が起き始めていました。

虫歯を治しては再発し、また再治療の繰り返し、最後は歯を抜かなければいけない、そんなその場しのぎの歯科治療が変わり始めていました。

そしてある日、予防歯科セミナーを受け「**オリーブ歯科で予防歯科をしたい**」と思ったのは**2009年の暮**でした。**地域の人たちの健康を守る責任**が生まれました。

しかし予防歯科で**多くの定期検診の患者様を受け入れる**には、あまりにもクリニックが狭すぎました。

そうになったら行動が早いのが私の性分です。セミナー翌日から物件を探しはじめ、なんとすぐに今の場所にご縁があり、間髪入れずに設計を開始し異例のスピードで**2010年3月**には現在のビルの7階(約50坪)に**新生「オリーブ歯科」**が誕生しました。

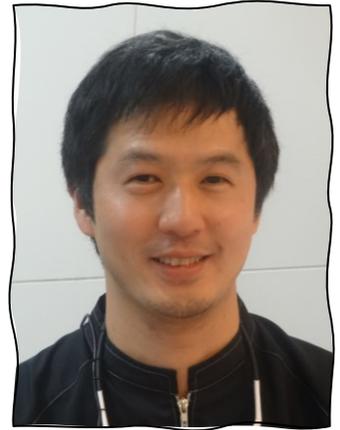
総合歯科を目指すために名称も変更しました。

なぜ分院を出すのでなく思いの詰まったクリニックをわずか4年半で撤収したかと言うと、スープを冷まさないように、**私の思いをメンバーに伝えるのに分院ではだめだった**のです。

オリーブ歯科の昔と今、そして未来 (オリーブ歯科の歴史について)

院長 安藤如規 (ゆきのり) とオリーブ歯科 【その3】

2010年3月 現在のビル7階に拡張移転 (約50坪・診療台8台)



東口移転時の院長 (43歳)

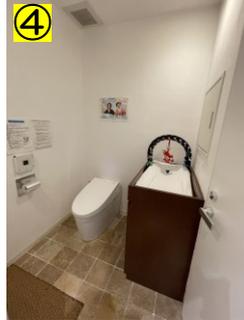


②

2017年物販コーナー刷新
2019年手すりを新設



③



④

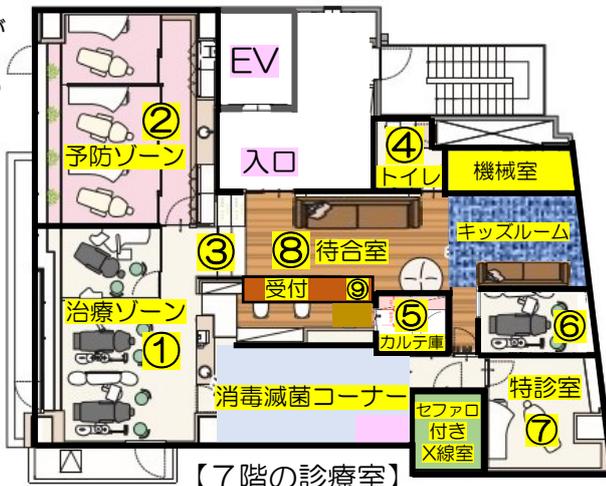
お子様連れのために
移転時からおむつ台

移転当時まだ「SDGs」が提唱されていない時から「持続可能な口腔環境」がコンセプトの予防専用ゾーン (3台) 通称「LOHASルーム」化石燃料由来のビニール建材を極力使っていません。



①

治療用の3台の診療台は2021年に4階と同じ最新のタイプになり
顕微鏡も設置



【7階の診療室】



⑤

2020年増えすぎたカルテの置き場が散在し、スタッフの不満を受け
カウンセリング室を壊した受付からつながる大型のカルテ庫



⑧

広々とした待合室はキッズルームまで見通せて親御さんも安心です。受付にはカウンセリング室の名残で海水魚が泳いでいます。その横には2019年より自動精算機があり受付業務もスムーズになりました。

2015年スタッフルームを移設し作った森をイメージした特診室 (7台目の診療室) 今は主に初診カウンセリングに使用しています。スタッフルーム取り壊しの前には特設の「らくがきルーム」に変身！お子さんたちも壁のラクガキ初体験で大はしゃぎでした。



⑦



⑥

2019年キッズルームを泣く泣く削り8台目の診療室
ガラス越しにお母さんに見守られ、小さいお子さんもがぜん頑張ります。大人の時はくもりガラスに！



⑨

2010年の移転拡張によりたくさんの患者様の受け入れが可能になりました。移転後も患者様やスタッフの使い心地や居心地をカイゼンするために、数えきれないほど改装工事を繰り返してきました。たとえば7階オープン当時の蛍光灯と白熱電球はすべてLEDに交換しています。時には患者様には気づかれなくてもスタッフ満足につながり、それは患者様にも伝わると信じて今も続けています。治療に関する知識や技術、設備や機材、器具、材料も日々進化し続けています。そのためセミナー参加や技術のトレーニングは継続的に行っています。世の中が流れている限り現状維持は後退を意味するからです。

今では多くの同業の方たちが当院の設備や取り組みの見学にいらっしやいます。7階診療室は2021年に診療台を入れ替え、新たな一歩を踏み出しました。

オリーブ歯科の昔と今、そして未来 (オリーブ歯科の歴史について)

院長 安藤如規 (ゆきのり) とオリーブ歯科 【その4】

2020年1月 現在のビル4階に増床 (合計約100坪・診療台14台)



4階増床時の院長 (53歳)



2021年の診療風景。コロナレターの甲斐もありすっかり患者様が戻ってきてくれました。



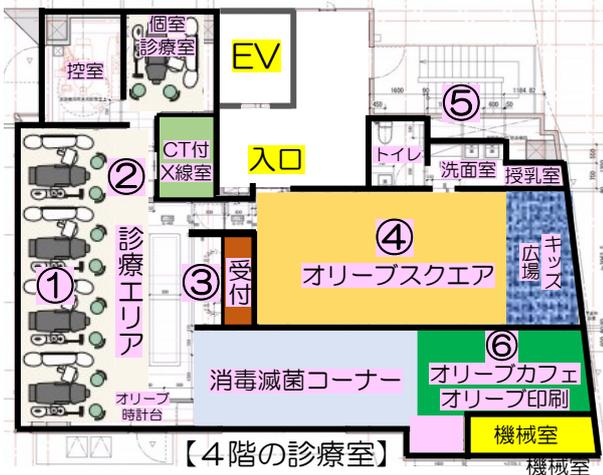
② マイクロスコープによる精密な根管治療が可能に2021年には計3台に増設



④ ミーティング後の食事会



③ 受付兼歯の相談コーナー



【4階の診療室】

スタッフの休憩や打ち合わせ、来客の応接用のオリーブカフェ。木版印刷をイメージしたデザインのオリーブ印刷は今後も患者様にとって有益な情報提供のために活用していきます。

『オリーブスクエア』&キッズ広場

受付・待合室機能のほかにミーティングやセミナーなどのイベントも行えます。カウンターを低くし、マネージャーをはじめスタッフが常駐しておりますので、お気軽に『歯のご相談』をしていただけます。駅前での便利のため治療がなくてもお子さんと保護者との待ち合わせや塾までの時間調整、宿題などお勉強にも是非ご利用ください。お買い物中の急なご用事の際は冷蔵庫でお預かりも。そんな地域の広場のような役割が出来たらいいとの思いで設計しました。



⑥



⑤

お子様連れの方にさらに快適に過ごせるように、ベビーベッド、幼児用トイレ、お子様用洗面台、授乳室をご用意しました。

2020年1月に4階フロアがオープンし診療台も6台増え合計14台、バキューム、コンプレッサーなどの心臓部(機械室)、レントゲン、滅菌コーナーも2系統になり、トラブル時も診療がストップすることのない体制によりよくなりました。そんななか新型コロナウイルスが世の中を一変させ「歯科には行くな」との報道が盛んに行われました。2週間自主的な休診をし、メンバー総がかりで歯科の安全性と治療中断による悪影響を伝える6枚つづりの「コロナレター」を手書きメッセージとともに数千人の患者様に郵送しました。その間は感染対策の更なる強化と治療技術のトレーニングをして患者様の受け入れ準備をして過ごしました。今後もどんな世の中になろうとも、誠実に質の高い医療を提供するためにスタッフ全員が一丸となって取り組んでまいります。



感染予防対策について

そもそも『**感染**』とは？（感染対策の基礎知識）

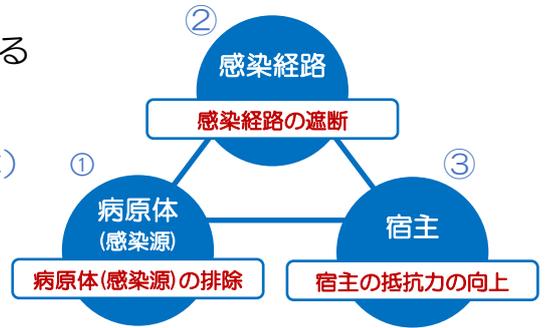
【感染症とは】

細菌やウイルスなどの病原体が体に侵入して症状が出る病気のことをいいます。

感染成立の3要因と感染対策

感染症は①病原体（感染源）②感染経路 ③宿主（人体）の3つの要因がそろって感染します。

感染対策においては、これらの要因のうち一つでも取り除くことが重要です。さらに努力を積み重ねすべてを取り除くことが理想です。



【感染経路について】

感染経路は**垂直感染**（母子感染）と**水平感染**があります。

虫歯や歯周病は3歳ごろまでの**母子感染**が始まりとも言われています。

水平感染は以下のものに分かれます。

【水平感染の種類】

接触感染



飛沫感染



空気感染



媒介感染



【接触感染（直接・間接）】

人同士が触れ合う直接接触と、ドアノブや手すりなど物を介しての間接接触があります。コロナウイルス、伝染性膿痂疹（とびひ）、破傷風など

【飛沫感染】

咳やくしゃみ、歯科治療によるしぶきを吸い込んだり触れたりすることで起こります。コロナウイルス、インフルエンザ、かぜなど

【空気感染】

空気中を漂ういわゆるエアロゾルを吸い込んだり触れたりすることで起こります。治療で起こる微粒子や呼気もエアロゾルです。コロナウイルス、結核、麻疹（はしか）、水痘（みずぼうそう）など

【媒介感染】

汚れた水、食品、唾液、血液、昆虫などを介して起こります。コロナウイルス、コレラ（水）、食中毒（食品）、ウイルス性肝炎（血液）

感染予防対策について

オリーブ歯科の感染対策の取り組み

感染成立の3要因に対する感染対策

①病原体（感染源） ②感染経路 ③宿主（人体）

【対策①】 病原体を持ち込まない

オリーブ歯科では**病原体を持ち込まない**ために体温・血圧・酸素飽和度などの測定と問診票記入により感染が疑われる患者様のスクリーニングを行っています。
患者様には手指と靴の消毒のご協力もお願いしています。
感染症が疑われる方はご来院前にお電話でご相談ください。



【対策②】 感染経路の遮断

オリーブ歯科では**感染経路の遮断**を徹底的に行っています
接触感染（直接・間接）

待合室のソーシャルディスタンス、スタンダードプリコーション（標準予防策）の慣行
患者様ごとの診療台まわりの消毒、診療台の取っ手やスイッチ類のバリアフィルムの貼り付け
すべての来院者の靴・手指消毒、ドアノブなど手が触れる物・トイレの頻回の消毒
また現在は、キッズルームのおもちゃ、雑誌を排除し、物販も最小限の展示にしています

飛沫感染

口腔外バキュームの常時稼働、飛沫部分の滅菌・消毒・交換・廃棄

空気感染

口腔外バキュームの常時稼働、外気による換気の慣行

媒介感染

スタンダードプリコーションによる唾液・血液の媒介を遮断

大型全館浄水器により水道水の不純物を完全排除



大型全館浄水器



ソーシャルディスタンスが取れる広い待合室

【対策③】 宿主の**免疫力（抵抗力）向上**のため**口腔ケア**を推奨します

口腔内には爪楊枝ひとかきで世界の人口ほどの**多種多様な細菌**が住みついています。肛門や掃除をしていない便器よりも多いのです。ご家庭での**セルフケア**とともに定期的な口腔ケアは口腔内細菌を減らし**全身の免疫向上**につながります。

実際口腔ケアを行うことでインフルエンザの罹患率は下がり、肺炎のリスクも軽減できます。

もちろん**虫歯を放置**することもよくありません。お口からの全身疾患の**重症化リスク**を軽減するためにも歯科治療、口腔ケアの継続をお勧めします。

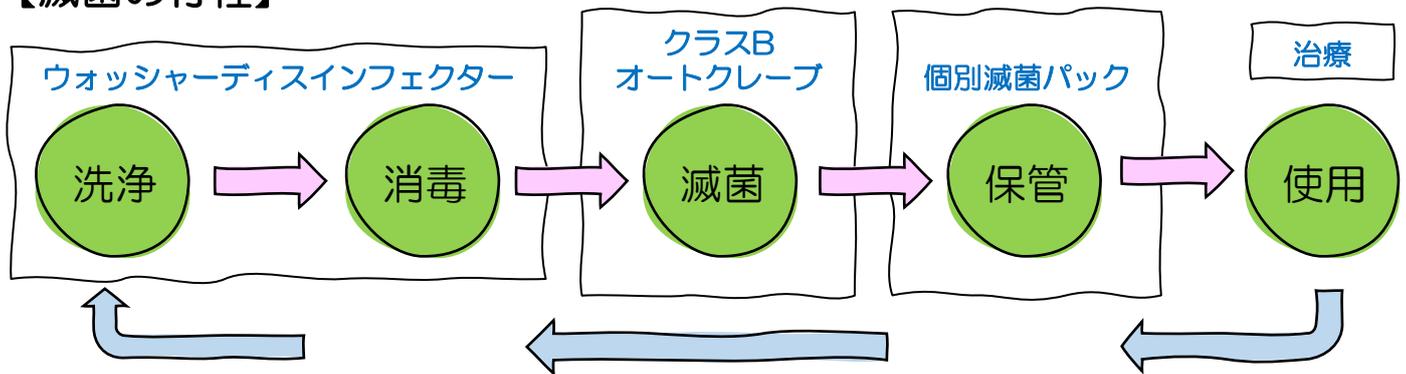
感染予防対策について

スタンダードプリコーションとは

『スタンダードプリコーション』とは標準予防策とも呼ばれ、感染症と判明されているかどうかにかかわらず、

『**取り扱うすべての患者様**』の『**汗以外すべての体液、血液、分泌物、排泄物**』は感染の危険性があるとして取り扱うこと。

【滅菌の行程】



2機のミーレ社製「ジェットウォッシャーPG8591」

【洗浄・消毒】『ウォッシャーディスインフェクター』PG8591

滅菌の前に滅菌効果に最も重要な洗浄・消毒を行います。

器具に汚れが付いたまま滅菌をしても滅菌効果は半減します。

ウォッシャーディスインフェクターは、タンパク質の除去を目的とした洗浄、すすぎ、熱水消毒、乾燥などを自動的に行う機器です。

従来から行われている『手洗い洗浄』や『浸漬洗浄』『超音波洗浄』に比べて、細かい内部洗浄もできますので、高い感染予防が行えます。

ウォッシャーディスインフェクターによる手洗いでは不可能な**熱水**を用いた消毒法は効果的で、消毒薬のような残留毒性がない安全な方法です。また手洗いと違い、洗いムラのない均一な洗浄が可能です。

【滅菌】『クラスBオートクレーブ』で**完全滅菌**

世界で最も厳格なヨーロッパ基準 Class B (Big Autoclave Cycle) をクリアした機器を導入しています。オートクレーブの中では130℃以上の高温の蒸気が作り出されます。

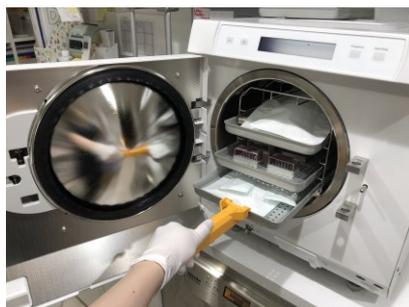
器具や器材に付着した微生物はこの高温蒸気にさらされることで、自身を構成しているタンパク質が変性を起こして死滅します。

日本や海外では、いくつかの滅菌器の規格がありますが、その中でもヨーロッパの規格は最も厳格とされています。

オーリーブ歯科では、ヨーロッパ基準をクリアした最高クラスの滅菌器を使用していますので、安心・安全です。もちろん**回転切削器具類はすべて洗浄・消毒・滅菌をしています。**(7割の歯科医院が滅菌をせず使いまわしているという報道が以前ありました)



デンツプライシロナ社製クラスBオートクレーブ「DACプロフェッショナル」2機



回転切削器具用オートクレーブ「DACユニバーサル」2機



患者別に滅菌パックされた「治療基本セット」

感染予防対策について スタンダードプリコーションとは

滅菌パックされた各種治療器具

【保管】 徹底的に衛生管理され診療開始直前まで無菌状態

完全滅菌を行った器具は、治療開始寸前まで、『滅菌パック』でしっかりと無菌状態を維持しています。
当院では患者様が、診療台にお座りになり治療を開始するタイミングで、患者様の目の前で滅菌パックを開封し治療を開始しています。



【その他】

取り外せない器具に『バリアフィルム』

取り外せないユニット周りの取っ手やスイッチ類は薬液消毒をした上で、未使用のバリアフィルムで保護し、接触感染やエアロゾルからの空気感染の予防をしています。

患者様一人ずつ毎度、全て張り替えていてバリアフィルム面はとても清潔です。

それに加え診療台のほとんどの操作が非接触センサーとフットスイッチで行えます。

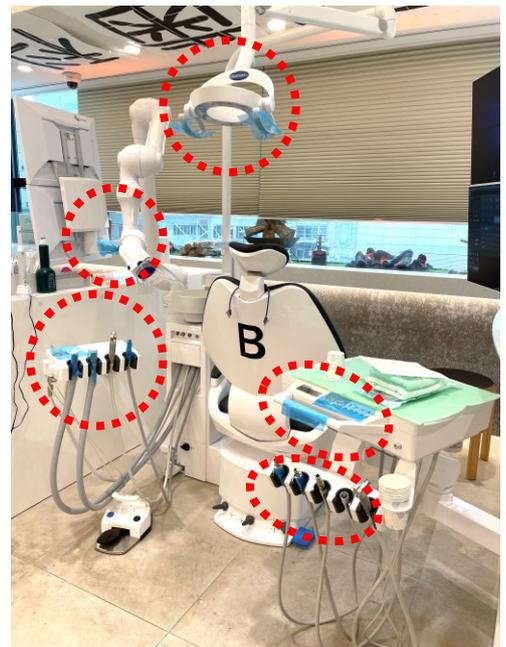
診療チェアの座面やテーブルも患者様ごとに消毒しています。

そのため接触感染をほぼゼロにおさえています。



スタッフが患者様ごとに手作業でバリアフィルムを貼っています

術者の手が触れるところはすべてカバーしています



『ディスポーザブル（使い捨て）』化で国際的な基準に合わせた感染対策 治療用グローブは一人ずつ必ず「交換」しています

費用や手間の関係から、約50%の歯科医院では、お一人毎のグローブ交換を実施していないと報告されています。

（厚生労働科学研究成果データベースより）

オリブ歯科ではスタンダードプリコーションにもとづき、グローブはもちろんその他にもディスポーザブル製品を多用しています。

例) ブラッシング指導口腔ケア用歯ブラシ / 治療器具を乗せる紙トレー / 排唾管（唾液吸引機） / クリーニング時で使用するブラシやカップ類 / フッ素塗布用歯ブラシ / エプロンやカップ etc



感染予防対策について

スタンダードプリコーションとは

【その他】

全診療台にセントラル式『口腔外バキューム』完備

治療中に発生する微粒子の**エアロソル**や患者様の**呼気**、その他汚染された空気や粉塵を強力に吸引し高性能HEPAフィルターを通し診療室外へ排出しています。

カート式と違い別室で吸排気を行っているため排気が診療室に戻ることはありません。

そのため「**スタッフ-患者間**」「**患者-患者間**」の**空気感染**、**飛沫感染**リスクを最大限おさえています。

診療中は窓や扉を開け外気による換気をしてエアロソルを排除しています。

換気のしづらい個室でも強力な口腔外バキュームで「陰圧室状態」になり約5分ですべての空気が入れ替わります。

オーリーブ歯科では当時ほとんど使われていなかった2005年の開業時よりセントラル式の『口腔外バキューム』を設置、使用しています。



東京技研社製「フリーアーム・フォルテ/アルテオ」14機

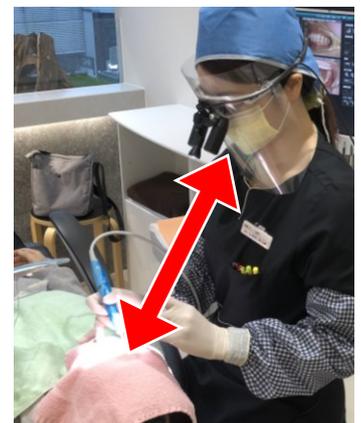
『拡大鏡』着用による身体的距離の確保

歯科医師、歯科衛生士施術者全員が拡大鏡装着により患者様との身体的距離が確保でき「**スタッフ-患者間**」の感染リスクをおさえています。

拡大視野による精密な治療により不必要な治療時間の延長もなくなり感染リスクもおさえられます。



身体的距離の確保



オーラルケア社「サージタル8倍/10倍」20機
ヘビーユーザーとしてメーカーの冊子トップページに紹介されています



～ オリーブ歯科 キャンセルポリシー ～

私たちは患者様との「時間」をととても大切に考えています。患者様をお迎えするにあたり、当院スタッフは全員で最善の治療ができるよう準備（技術研鑽、衛生対策、スタッフ育成等）に時間をかけています。患者様とのお約束（最善のゴール＝治療完了）を実現させるためにもご理解をお願いいたします。

① 必ず**予約**を取ってからご来院ください

当院は予約制となっております。皆様にスムーズにかつ質の高い治療やメンテナンスを受けていただくためにも、必ずご予約を取ってからご来院ください。次回の予約は内容の齟齬を防ぐためにもなるべく受付で直接お取りください。どうしても予定がわからない場合は電話またはインターネットにてお願いいたします。

② お約束時間の**10分前**来院をお願いいたします

フロア移動も含め、ご予約時間に診療を開始します。大幅に時間を過ぎた場合、ご自分の治療だけでなく次の患者様に影響が出てしまいます。やむを得ない理由で予約時間に遅れる可能性がある場合は、お分かりの時点でお電話やメールにてご一報ください。

③ 予約の変更・キャンセルは**2日前まで**にお知らせください

やむを得ずご予約の変更・キャンセルの場合は予約時間の2日前までにご連絡をお願いいたします。ご予約前日以降のキャンセルは『直前キャンセル』扱いとなります。

④ 連絡なしのキャンセルは**絶対**におやめください

連絡無しの『無断キャンセル』および『直前キャンセル』『10分以上の大幅な遅刻』を3回された方は、次回以降ご予約を取っての診療をお受けすることができません。毎回お電話で連絡の上、当日空きがある場合のみ予約可能となりますのでご注意ください。

なお、ご連絡無くキャンセルをされた方には当院より今後の通院の意思確認のご連絡をさせていただきます。

最後になりますが、私たちスタッフも治療に遅れが出ないように時間を意識してまいります。そして治療の質も維持、向上しながら日々の診療をおこなってまいります。

「ご予約＝患者様とのお約束」の精神を忘れず取り組んで参りますので、何卒ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

オリーブ歯科 スタッフ一同



JR目黒駅東口 ロータリー内 徒歩0分
マクドナルドのあるビルの7階と4階
東京都品川区上大崎2-15-17
アSEND目黒駅前7階（受付）・4階
03-5421-6480

E-mail : meguro@olive-dc.com

診療時間（昼休みなし）

平日 9:00～19:00

土日祝 9:00～18:00

休診：年末年始・ミーティング日

感染予防対策について スタンダードプリコーションとは

【その他】

なにより『**スタッフ自身**』が感染者にならないことが大切です。



「肝炎ウィルスワクチン接種の義務化」

そのため診療業務以外でもマスクを常用し、スタッフ間の不必要な「三密」を避けるようにしています。

昼食は一人ずつ時間差でとり**スタッフルームでのソーシャルディスタンス**を行っております。

その上で一人一人が**日常生活でも感染リスク**のないよう行動しています。

また、オリーブ歯科では以前よりスタッフの「**肝炎ウィルスワクチン接種の義務化**」を行っています。

実際オリーブ歯科では開業以来15年以上、院内感染は一度も起きていません。

【当初のコロナ報道を受けて】

2020年に新型コロナウイルスの流行し始めた当初の報道では「痛みのない歯科治療は避けるべき」「歯科医院がもっとも感染リスクが高い」など善意ではあると思いますが、私から見ると間違った報道がなされていました。

私は臨床医として約30年、開業医として約15年過ごしてきた中で、確かに私が歯科医師になりたての時代は、まだグローブさえせずに診療をしていた先輩ドクターがいました。切削器具の使いまわしや入れ歯を削った粉じんまみれた歯科医院も多くありました。

しかし今の時代に感染予防対策がなされていない歯科医院はありません。

歯科医院では昔から見えない敵である細菌やウィルスと戦ってきました。

虫歯も歯周病も細菌による感染症です。

口腔内には爪楊枝ひとかきで世界の人口ほどの多種多様な細菌が住みついています。肛門や掃除をしていない便器よりも多いのです。

数えきれない細菌に感染したお口の中を清潔な状態に戻し感染を取り除くために歯科医師、歯科衛生士は日々戦っています。それを背後でサポートする歯科助手も共に戦っています。

もちろんHIVや肝炎などの感染症患者さんにも差別なく治療を行っています。

『感染リスクが高いのは百も承知です。』そのため常日頃からありとあらゆる策を講じて、院内感染防止の滅菌システムを作り上げています。患者様には見えない場所で膨大な時間とマンパワーと金銭的成本をかけ、常に最良の状態に更新もしています。

診療報酬には反映されなくても、私たちにとってはそれが大切な患者様と、大切なスタッフを守るための使命であり宿命だと思っています。

『感染予防対策は患者様に対する愛であり、スタッフに対する愛です。』

これからもスタッフ一同、愛のある診療を提供できるよう努力して参ります。

オリーブ歯科 院長 安藤 如規



～ オリーブ歯科 キャンセルポリシー ～

私たちは患者様との「時間」をととても大切に考えています。患者様をお迎えするにあたり、当院スタッフは全員で最善の治療ができるよう準備（技術研鑽、衛生対策、スタッフ育成等）に時間をかけています。患者様とのお約束（最善のゴール＝治療完了）を実現させるためにもご理解をお願いいたします。

① 必ず**予約**を取ってからご来院ください

当院は予約制となっております。皆様にスムーズにかつ質の高い治療やメンテナンスを受けていただくためにも、必ずご予約を取ってからご来院ください。次回の予約は内容の齟齬を防ぐためにもなるべく受付で直接お取りください。どうしても予定がわからない場合は電話またはインターネットにてお願いいたします。

② お約束時間の**10分前**来院をお願いいたします

フロア移動も含め、ご予約時間に診療を開始します。大幅に時間を過ぎた場合、ご自分の治療だけでなく次の患者様に影響が出てしまいます。やむを得ない理由で予約時間に遅れる可能性がある場合は、お分かりの時点で電話やメールにてご一報ください。

③ 予約の変更・キャンセルは**2日前**までにお知らせください

やむを得ずご予約の変更・キャンセルの場合は予約時間の2日前までにご連絡をお願いいたします。ご予約前日以降のキャンセルは『直前キャンセル』扱いとなります。

④ 連絡なしのキャンセルは**絶対**におやめください

連絡無しの『無断キャンセル』および『直前キャンセル』『10分以上の大幅な遅刻』を3回された方は、次回以降ご予約を取っての診療をお受けすることができません。毎回お電話で連絡の上、当日空きがある場合のみ予約可能となりますのでご注意ください。

なお、ご連絡無くキャンセルをされた方には当院より今後の通院の意思確認のご連絡をさせていただきます。

最後になりますが、私たちスタッフも治療に遅れが出ないように時間を意識してまいります。そして治療の質も維持、向上しながら日々の診療をおこなってまいります。

「ご予約＝患者様とのお約束」の精神を忘れず取り組んで参りますので、何卒ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

オリーブ歯科 スタッフ一同



JR目黒駅東口 ロータリー内 徒歩0分
マクドナルドのあるビルの7階と4階
東京都品川区上大崎2-15-17
アSEND目黒駅前7階（受付）・4階
03-5421-6480

E-mail : meguro@olive-dc.com

診療時間（昼休みなし）

平日 9:00～19:00

土日祝 9:00～18:00

休診：年末年始・ミーティング日